

タカスタンダード

取扱説明書

〈保証書付〉保証書は裏表紙に印刷されています。

お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法(消安法)で指定される特定保守製品です。
法定点検を受けるために所有者登録をおこなってください。
(製品に同梱した「所有者票」に記入し投函願います)

石油給湯機付ふろがま

エアールダブル エヌエックス エイエム ディー
FRW-NX462AMD

このたびは石油給湯機付ふろがまをお買いあげいただきまことにありがとうございました。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みになり正しく使用してください。まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因となります。お読みになった後も、取扱説明書・保証書は、工事説明書と共に必ず保管してください。

- 本品は一般家庭の給湯以外の目的(例えば業務用の使用・給湯以外の使用、車両・船舶への搭載)に使用しないでください。
- 飲用または調理に用いないでください。



もくじ



	ページ	
1 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください)...	1~4	使用前に
2 各部の名称	5~9	
■ 外観図	5	
■ 構造図	5	
■ リモコン	6~9	
3 使用前の準備	10	
■ 燃料	10	
■ 給油	10	
■ 運転開始前の準備と確認	10	











4 使用方法	11~38	使用方法
■ 日付と時刻を合わせる	11	
■ 給湯	12~15	
■ ふろ	16~25	
■ リモコンの便利な機能	26~29	
■ 各種設定について	30~33	
■ 凍結予防	34~37	
■ 使用上の注意	38	
■ 長期間使用しないとき	38	
5 安全装置	39	
6 その他の装置	39	

7 点検・手入れ	40~42	点検・その他
■ 日常の点検・手入れ	40~42	
■ 定期点検	42	
■ 法定点検	42	
8 故障・異常の見分け方と処置方法	43~46	
9 部品交換のしかた	46	
10 仕様	47	
11 アフターサービス	48	
12 据付け	49~50	
■ お客様ご相談窓口	54	
■ 保証書	裏表紙	

1 特に注意していただきたいこと(安全のために必ずお守りください)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中で使われる絵表示の意味は次のとおりです。	禁止	絵表示の意味	指示	絵表示の意味	注意	絵表示の意味
		ガソリン厳禁		電源プラグを抜く		感電注意
		接触禁止		必ずおこなう		高温注意
		分解禁止		アース工事実施		一般的な注意
		一般的な禁止				

警告 (WARNING)

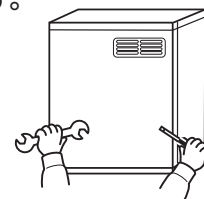
ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



改造・分解禁止

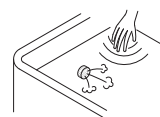
改造・分解して使用しないでください。改造・分解は、機器の安全性を損なうため、火災など思わぬ事故の原因になります。



高温注意

●シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人が湯温を変更しないでください。やけどのおそれがあります。

- リモコンの運転スイッチを押して「切」にしても熱いお湯が出る場合がありますので手で湯温を確かめてから使用してください。
- 入浴するときは、手で湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。
- 循環口のまわりは高温になるので注意してください。やけどのおそれがあります。



外付け装置による遠隔操作厳禁

●スマートフォン、IT機器を使って給湯機のスイッチを操作する外付け装置(*)は安全性を確認できないため、使用しないでください。

※操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作スイッチを「入/切」できる装置。



⚠️ 注意 (CAUTION)

高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は、高温部、吹出口、枠上部に手などふれないでください。
やけどのおそれがあります。

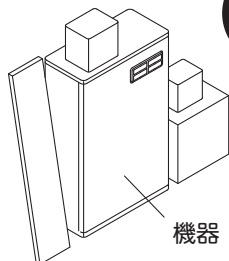


積雪時は給気口・吹出口の点検と除雪をする
雪により給気口・吹出口がふさがれると、
機器の故障の原因になります。
機器の周囲の除雪をしてください。



可燃物禁止

機器の上や周囲に燃えやすい
ものを置かないでください。
火災のおそれがあります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物
をのせたりしないでください。また、
電源プラグを抜くときは、コードを持っ
て引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。



異常・故障時使用禁止

油漏れやにおい、すすの発生、エラーを繰り返すなど異常や故障と思われるときは使用
しないでください。



処置をせずに何度もリセットを繰り返すと、火災や事故
の原因になります。

「故障・異常の見分け方と処置方法」(⇒43ページ)に従
って処置してください。

電源コードを切断して延長しない

絶対に電源コードを切断して延長しないでく
ださい。火災や感電の原因になります。



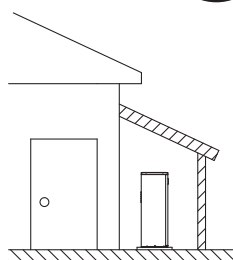
アースについて

専用のアース(線)を必ず取り付けてくだ
さい。感電のおそれがあります。
アース(線)は、ガス管や水道管、電話や
避雷針のアース(線)には絶対に接続し
ないでください。



囲い禁止

機器・吹出口を波板などで囲わ
ないでください。
不完全燃焼や火災のおそれ
があります。



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差
し込んでください。また、傷んだプラグやゆ
るんだコンセントは使用しないでください。
火災の原因になります。



⚠️ 注意 (CAUTION)

電源プラグのお手入れをする

ときどきはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこり（および金属物）を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



長期間使用しないときは機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜く
長期間使用しないときは機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。（⇒36ページ）



ぬれた手でさわらない

電源プラグをぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



長期間使用しないときは

機器内の灯油が送油経路内で変質・劣化することを予防するために1ヶ月に1回程度は機器を運転してください。



送油経路の油漏れ確認

油タンクや送油管の接合部などから油漏れがないか確認してください。火災の原因になります。



電源プラグを抜いて停止させない

電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因になります。必ずリモコンの運転スイッチを押して「切」にして停止させてください。



不良灯油使用禁止

灯油は必ず火気・雨水・ゴミ・高温・直射日光をさけて保管してください。変質灯油（ひと夏持ち越した灯油など）、不純灯油（灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油など）などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。



結露に注意

リモコンの運転スイッチを「切」の状態を通水しないでください。機器内に結露水が発生し故障の原因になることがあります。



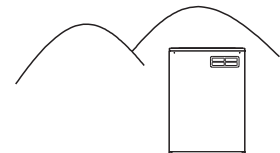
安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この取扱説明書にしたがって処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。（⇒39ページ）



標高が1,500mを超える高地では使用しない

（空気の濃度が薄い
ため、燃焼に必要な
空気が不足します。）



電源コードは束ねたまま使用しない

電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。



純正部品以外は使用しない

部品は必ず純正部品（指定された部品）を使用してください。



子供の入浴に注意する

浴そうの循環口付近で、もぐらないでください。髪の毛などが吸い込まれて事故やけがをすることがあります。特に小さなお子様には注意してください。思わぬ事故の原因になります。



動植物に直接排ガスを当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



高圧洗浄機などで水洗いしない

漏電による火災や感電の原因になることがあります。



お願い (NOTICE)

入浴剤・洗剤に注意

温泉水、硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器や循環ポンプが故障する原因になりますので、使用しないでください。

また、浴そう内で石けんやボディシャンプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、循環ポンプが故障したりする原因になります。

凍結に注意

冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管、ふろ配管の水が凍結し、水漏れや故障の原因になります。凍結予防に必要な処置をしてください。

使用用途について

給湯・シャワー・おふろをわかす以外の用途には使用しないでください。

排ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシ・動植物などや、塗装された壁などにあたらないように設置し、増築・改築時も同様に注意する

変色したり、ガラスが割れたり、アルミサッシが腐食することがあります。

雷に注意

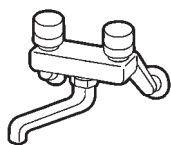
雷が発生したときは、雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。すみやかに運転を停止後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

業務用の用途では使用しない

この機器は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

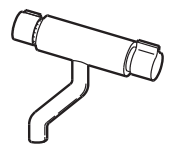
混合水栓について

混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、またシャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。
(出湯量が少なくなる可能性があります)



やけど防止のためサーモ付混合水栓(通水抵抗の小さいもの)の使用をおすすめします。

リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。



子どものいたずらに注意

リモコンは子どもがいたずらしないように注意してください。急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。必要に応じてチャイルドロックを使用してください。

循環口について

循環口フィルタを必ず取り付けてください。また、タオルなどでふさがらないでください。おふろのわか上げができません。また、機器の故障の原因になります。

塀などを新たに設置するときは、機器の点検・修理に必要なスペースを確保して、空気がよどまないようにする

塀などと機器との間に十分なスペースがないと、点検・修理の際に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気がよどむと、排ガスが家の中に入ったり、不完全燃焼を起こすおそれがあります。

(機器の修理・点検に必要なスペースについては、工事説明書参照またはお買いあげの販売店かお客様ご相談窓口(⇒54ページ)に確認してください。)

使用水について

上水道の使用をおすすめします。井戸水・地下水を給水したことにより発生した析出物(炭酸カルシウムなど)に起因する故障修理は、保証期間内でも有料になります。

温泉水で使わない

水質によっては故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットに注意してください。故障の原因になります。

浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤・水などを故意にかけない

変色や故障などの原因になります。

リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しない

変色や変形、キズがつく場合があります。

電気器具の近くに設置しない

テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

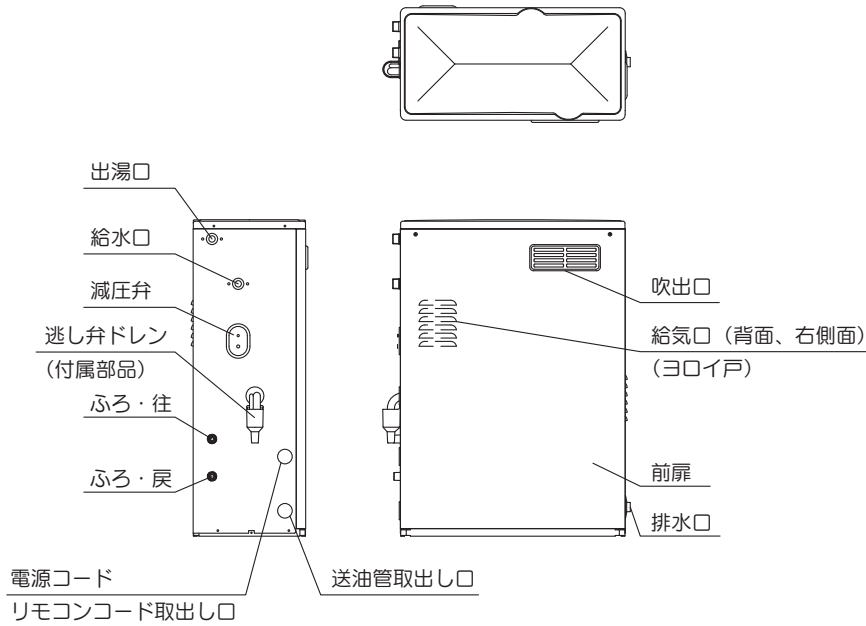
断水のときは

給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。

2 各部の名称

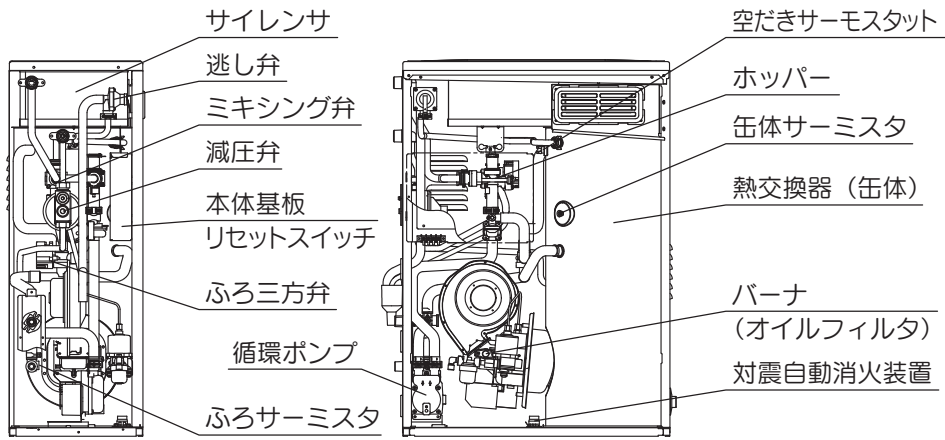
外観図

■屋外用開放形

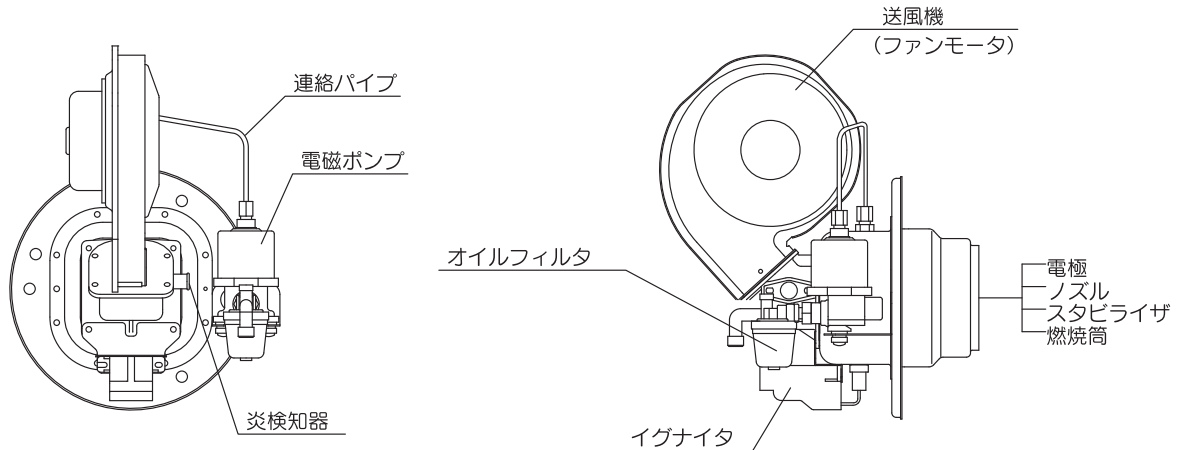


構造図

■屋外用開放形

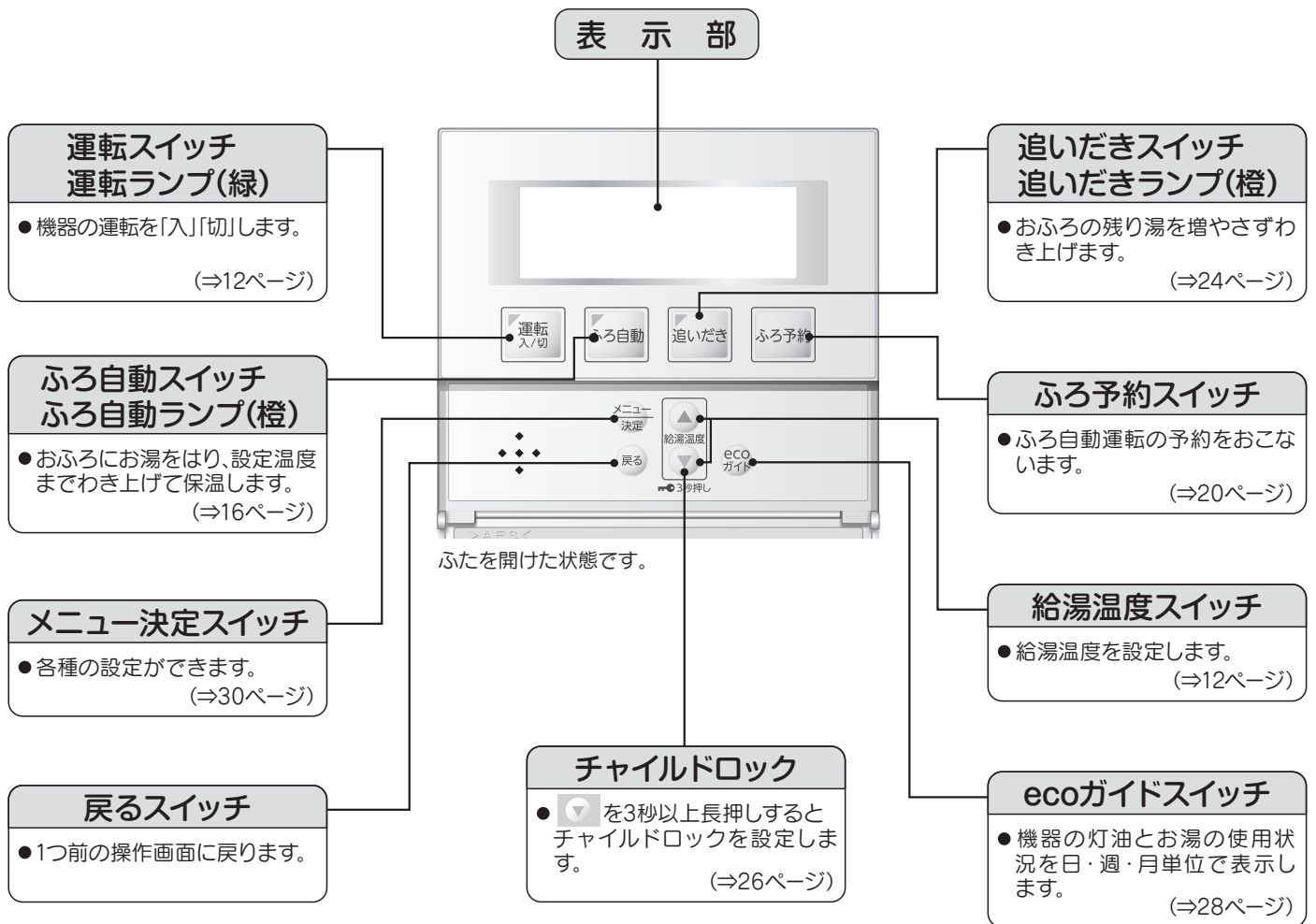


バーナ



リモコン

■台所リモコン (付属)



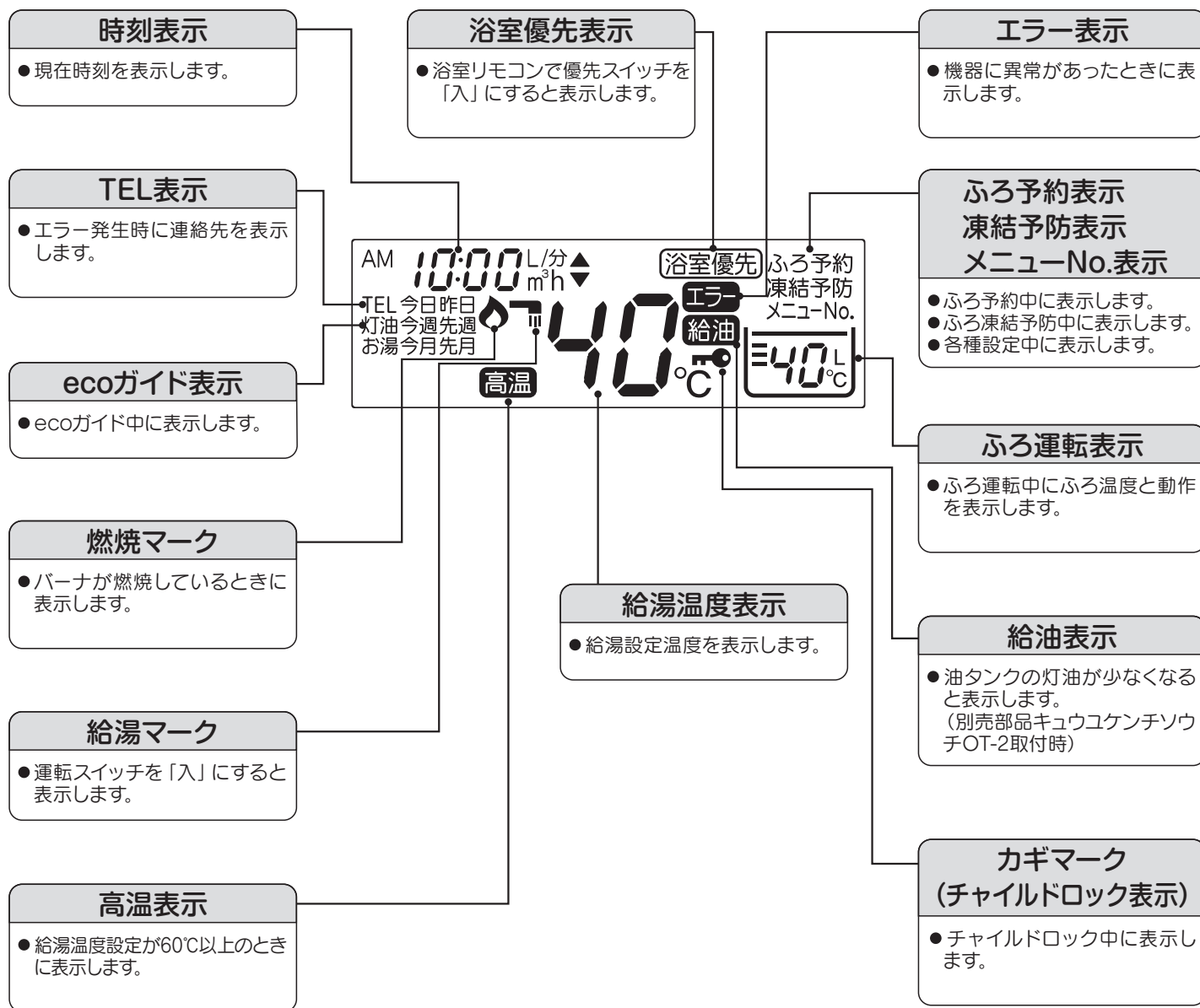
リモコンに保護フィルムが貼ってある場合があります。
必要に応じてはがしてください。

リモコン

台所リモコン表示部

表示画面は説明のため全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。

節電のため、約5分間給湯・ふろ運転またはリモコンスイッチ操作がおこなわれないとリモコンのバックライトが消灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、リモコンのバックライトは消灯しません）

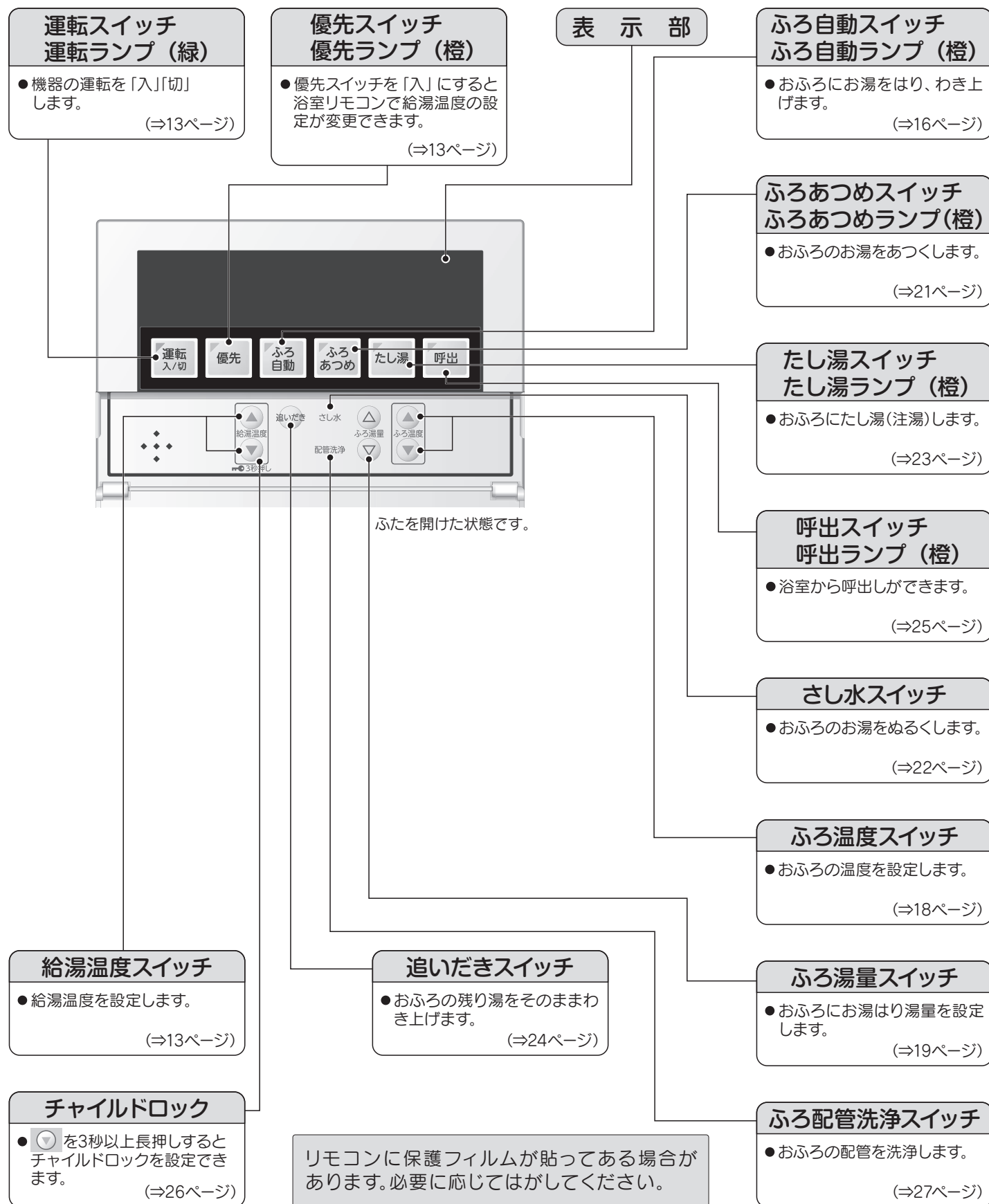


リモコン表示部の特性について

- 表示内容などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 表示内容を正面以外から見ると表示色が変化して見えることがあります。故障ではありません。
- 気温が下がるとゆっくりと表示が切り替わることがありますが故障ではありません。

リモコン

■浴室リモコン (付属)



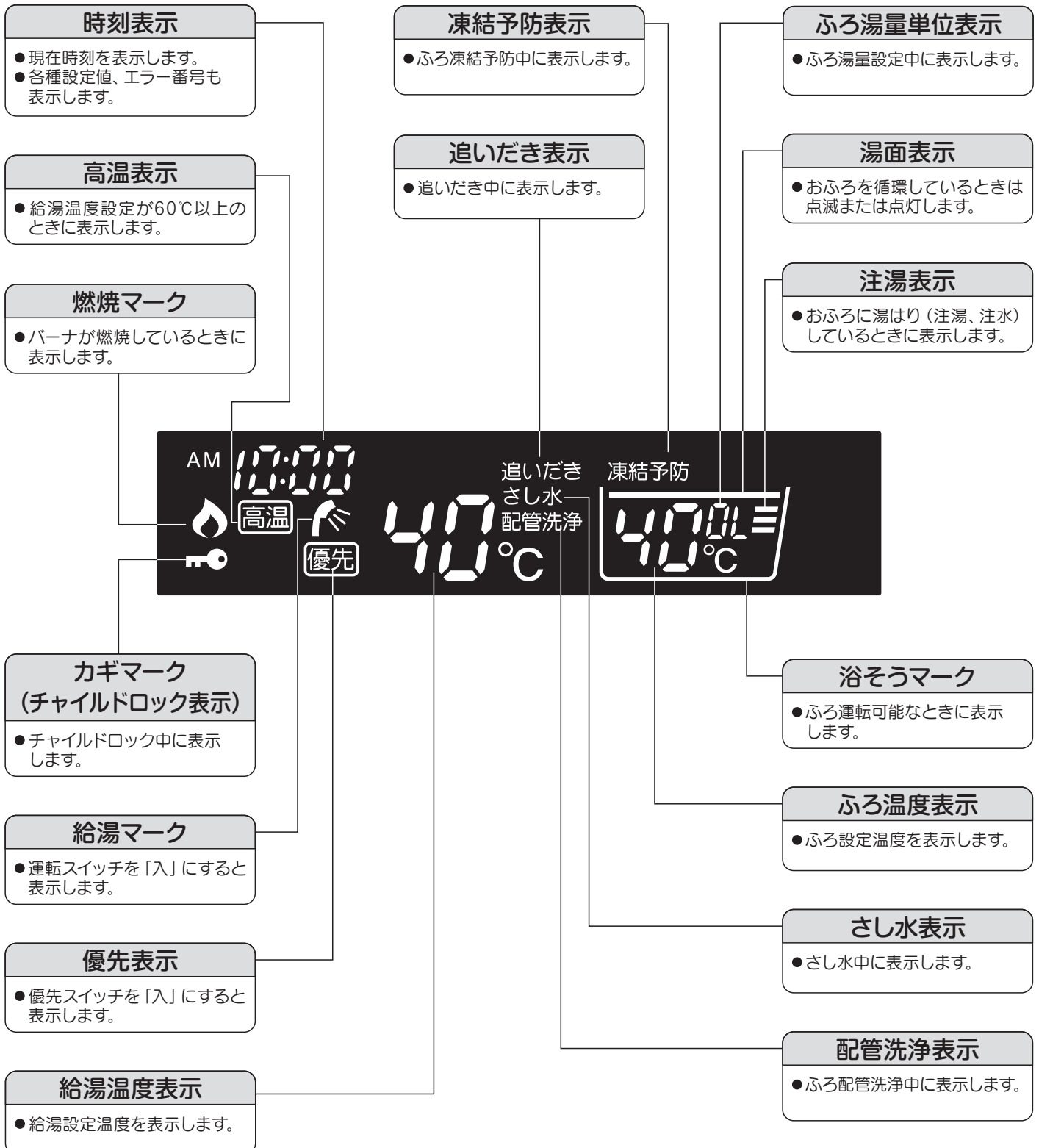
使用前に

リモコン

浴室リモコン表示部

表示画面は説明のため全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。

節電のため、約25分間給湯・ふろ運転またはリモコンスイッチ操作がおこなわれないとリモコン表示画面が消灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るためリモコン表示画面は消灯しません）



3 使用前の準備

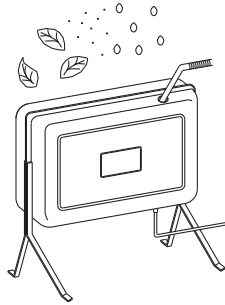
燃 料

- **警告** ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。
- 燃料は、灯油（JIS1号灯油）を必ず使用してください。
- 変質灯油、不純灯油は絶対に使用しないでください。機器の故障の原因になります。

給 油

給油の際の注意

- 給油は必ず消火を確認してからおこなってください。
- 給油の際に、水、ゴミなどを入れないよう特に注意してください。水、ゴミなどは燃焼不良や、バーナの寿命低下などの原因になります。



油タンクの水抜き

- 油タンクに水が混入していた場合は、必ず水抜きをおこなってください。

給油口ふたは、確実に締めてください。

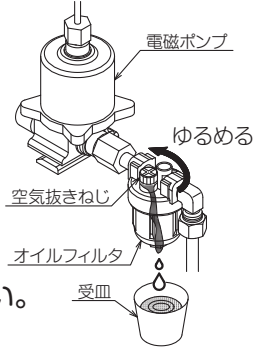
こぼれた灯油はよくふきとってください。

燃料切れの注意と空気抜きの方法

- 油タンクを空にしないように注意してください。
- 油タンクが空になり給油したときは空気抜きが必要となります。

空気抜きの方法

- オイルフィルタの下に受皿などを置きます。
- 油タンクの送油バルブを開き、オイルフィルタの空気抜きねじをゆるめて灯油が連続して出てきたらねじを締めてください。
- こぼれた灯油をふきとってください。

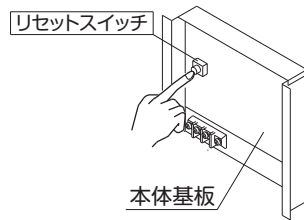


- 空気抜きねじ部のOリングをなくしたり、きずつけたりすると油漏れとなり、使用できなくなりますので、注意して取り扱ってください。また、空気抜きねじははずさないでください。
- 何度も空運転（電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転）をすると電磁ポンプの寿命が短くなり、燃焼不良の原因となることがあります。

運転開始前の準備と確認

空だきサーモスタットのリセット方法

- リモコン表示部に「エラー8」が点灯しているときは空だきサーモスタットが作動しています。
- 前扉をはずし、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。



給水および水漏れの確認

- 給水元栓と給湯栓を開け水を出してみて、熱交換器内に水が入っていることを確認してください。
- 浴そうの排水栓は、水漏れのないよう、しっかり閉めてください。
- ふろ運転の場合は、浴そうの水位を確認してから運転してください。浴そうの水位が循環口から10cm以上うえになるまで給湯（または給水）してください。正常に機能しません。

送油経路の油漏れの確認

- 油タンクや送油管の接合部・給油コックなどから油漏れがないかどうか確認してください。

電気配線の確認

- **注意** 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。火災のおそれがあります。
- 電源は必ず適正配線された単相100Vのコンセントを使用してください。
- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

機器の周囲確認

- **注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。
- **注意** 機器や給気口、吹出口を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。

給気口、吹出口の確認

- **注意** 雪により給気口・吹出口がふさがれると機器の故障の原因になります。

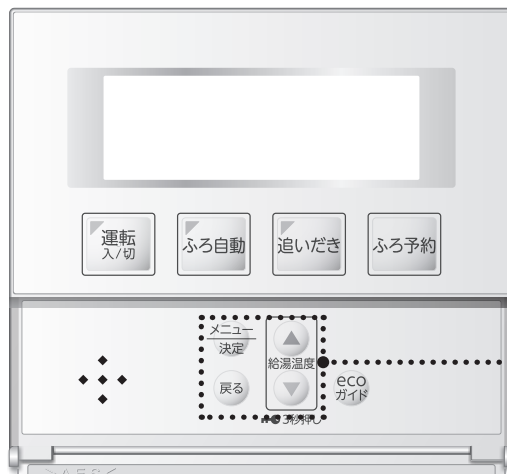
4 使用方法

日付と時刻を合わせる

■台所リモコンで「日付と時刻」を合わせる

浴室リモコンでは日付と時刻合わせはできません。

〈台所リモコン〉





1 2 3 4

ふたを開けた状態




1 を押す。

- メニューNo.「00」が点滅し、「日付と時刻を変更できます」と音声でお知らせします。




2 を押し、 で年(西暦)を合わせ を押す。

- 〔年〕設定が点滅し、「年を合わせてください」と音声でお知らせします。
-  で年(西暦)を合わせ  を押しと「月と日を合わせてください」と音声でお知らせします。

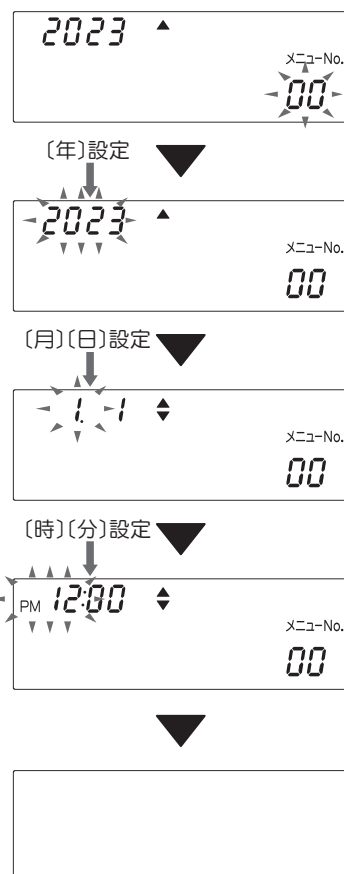
3 で月日を合わせ、 を押す。

- 〔月〕設定が点滅しますので、 で月を合わせ  を押す。
- 同様に〔日〕を設定してください。
- 〔日〕設定で  を押しと「時刻を合わせてください」と音声でお知らせします。

4 で時刻を合わせ、 を押す。

- 〔時〕設定が点滅しますので、 で時を合わせ  を押す。
- 同様に〔分〕を設定してください。
- 〔分〕設定で  を押しと「設定されました」と音声でお知らせします。

台所リモコン表示



お知らせ

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 停電や電源プラグを抜いてから、約4時間経過すると、再度、日付と時刻合わせが必要となります。

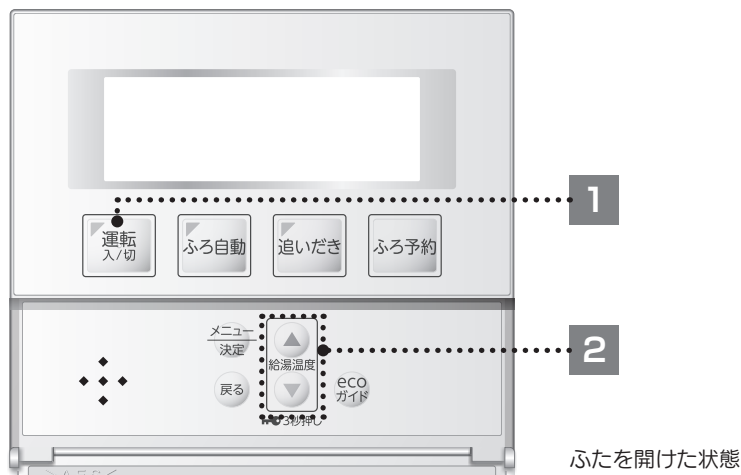
使用方法 <給湯>

- 節電のため、給湯運転、ふろ運転がおこなわれないと約5分後に台所リモコンのバックライト、約25分後に浴室リモコンの表示部が消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転、ふろ運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。(給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るため消灯しません)

■ お湯を出す (給湯運転) / 給湯温度の設定

- 工場出荷時の設定は40℃です。

<台所リモコン>



ふたを開けた状態

1 を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯し、 (給湯マーク)を表示します。

2 を押して給湯温度を設定する。

- 「▲」を押すと給湯温度が上がります。
- 「▼」を押すと給湯温度下がります。
- 給湯温度を変更すると「給湯温度が□□℃に設定されました」と音声でお知らせします。
- 60℃以上に設定した場合は、高温を表示し、「給湯温度が□□℃に設定されました」「熱いお湯がでます」と音声でお知らせします。

設定範囲(℃)	F ※1	35℃~50℃(1℃刻み)	55℃	60℃	70℃
---------	------	---------------	-----	-----	-----

※1 凍結予防運転時に設定

表示

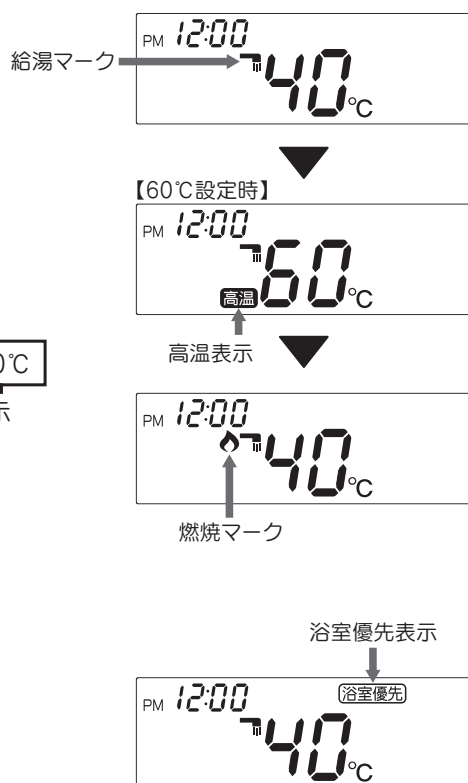
3 給湯栓を開くとお湯が出ます。

- 熱交換器内のお湯が設定温度より低いときには、バーナが燃焼し、 (燃焼マーク)を表示します。
- 設定温度になると「給湯できます」と音声でお知らせします。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

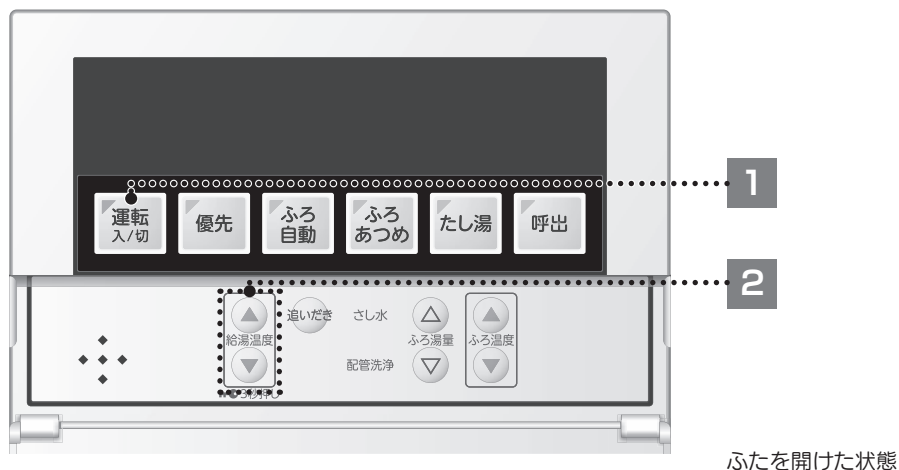
※ が表示されている場合は台所リモコンで給湯温度の設定はできません。

台所リモコン表示



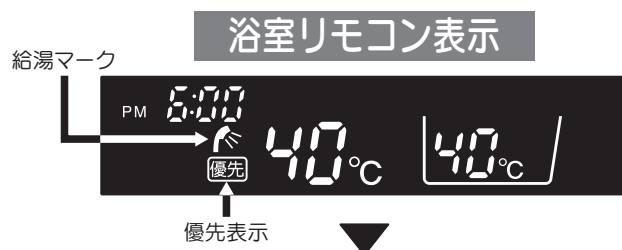
使用方法 <給湯>

<浴室リモコン>



1 運転入/切を押す。

- 運転ランプ(緑)と (給湯マーク)を表示します。
- 同時に優先ランプ(橙)と **優先** (優先表示)を表示し、浴室優先となります。

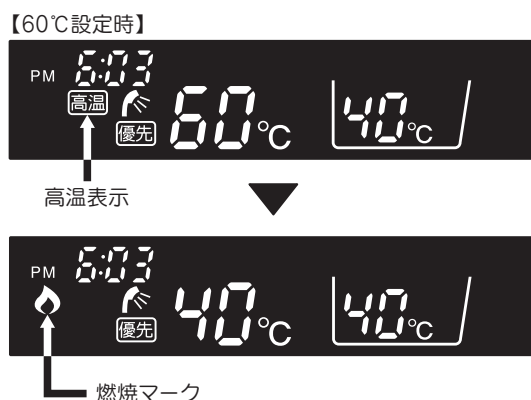


浴室優先とは

- 台所、洗面、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには同じ温度のお湯が出ます。浴室でシャワーを使っているときに他のリモコンで給湯温度を変えると、やけどをしたり冷水による思わぬ事故につながるおそれがあります。このような事故を防ぐために浴室リモコンのみで給湯温度を変えられる機能です。
- 台所リモコンで **運転入/切** を押した場合は浴室優先にはなりません。浴室優先にする場合は、浴室リモコンの **優先** を押してください。優先ランプ(橙)が点灯し **優先** を表示します。浴室リモコンと台所リモコンで「浴室優先に変更されました」と音声でお知らせします。

2 給湯温度を押して給湯温度を設定する。

- 「▲」を押すと給湯温度が上がります。
- 「▼」を押すと給湯温度下がります。
- 給湯温度を変更すると「給湯温度が□□℃に設定されました」と音声でお知らせします。
- 60℃以上に設定した場合は、高温を表示し、「給湯温度が□□℃に設定されました」「熱いお湯がでます」と音声でお知らせします。



設定範囲(℃)	F ※1	35℃~50℃(1℃刻み)	55℃	60℃	70℃
---------	------	---------------	-----	-----	-----

※1 凍結予防運転時に設定

高温表示

3 給湯栓を開くとお湯が出ます。

- 熱交換器内のお湯が設定温度より低いときは、バーナが燃焼し、 (燃焼マーク)を表示します。
- 設定温度になると「給湯できます」と音声でお知らせします。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

使用方法 <給湯>

- リモコンで表示する温度と給湯する温度は、配管長さや外気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 凍結予防（通水による方法）以外、長時間リモコンの運転スイッチを「切」の状態に通水しないでください。機器内に結露が発生し故障の原因になることがあります。
- ふろ自動運転、またはたし湯運転のお湯はり中は、浴室リモコンで設定されたふろ温度で給湯します。給湯温度を高温に設定しているときは、お湯はりが完了すると高温のお湯が出ますので、やけどに注意してください。
- 機器の給湯能力を超えた大量の給湯をおこなうと給湯温度まで湯温が上がらなくなることがあります。

■シャワーの使い方（必ず湯温を確認してください）

お願い

- シャワーを使用するときは必ず浴室リモコンの「優先」を「入」にしてください。
- 浴室リモコンの「優先」が「入」のときは、台所リモコンで給湯温度設定ができません。これはシャワー使用中に他の人が台所リモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。

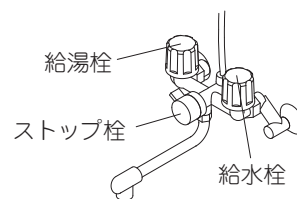
シャワーは次のいずれかの方法でお使いいただくことをおすすめします。

- サーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせて使用してください。リモコンの給湯温度を低い温度に設定するとご希望の温度にならないことがあります。
 - サーモ付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。
 - 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。
- シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。

※給湯温度を50℃以上に設定することで、シャワー温度がより安定し快適なシャワーを使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度設定を44℃～46℃に設定しお湯と水を混合し使用してください。



サーモ付混合水栓



2ハンドル混合水栓

■シャワー使用時に注意していただきたいこと

- **△警告** シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- シャワー使用中に、他の人は温度設定を変えないでください。シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがありますので必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用や、湯量を急に絞ったとき、ふろあつめ運転後の再出湯時に、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますので注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

使用方法 <給湯>

■お湯の温度と最大給湯量のめやす

- 本機器は、給湯能力を超えて給湯されると、お湯がぬるくなります。その際は下表を参考に、給湯量を調節してください。（数値は計算値です）

単位：L/分

お湯の温度 水温	最大給湯量		
	5℃（冬期）	15℃（春・秋期）	25℃（夏期）
40℃	19	26	43
50℃	14	19	26
60℃	12	14	19

※給湯量は配管や給湯栓によって変動します。

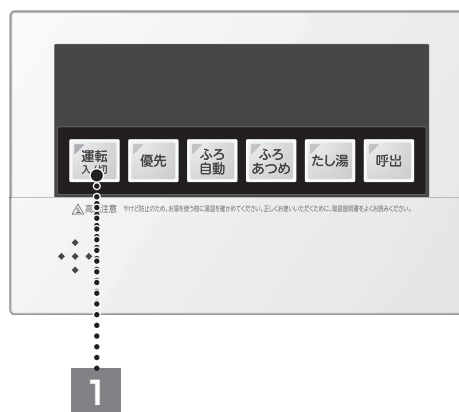
※給湯中にふろ運転をしたときは、上記の数値より少なくなります。

■運転停止


<台所リモコン>



<浴室リモコン>



1  を押す。

- お湯を長時間使用しないときや外出するときはどちらかのリモコンの  を押してください。
- 運転ランプ(緑)と表示が消灯します。

台所リモコン表示

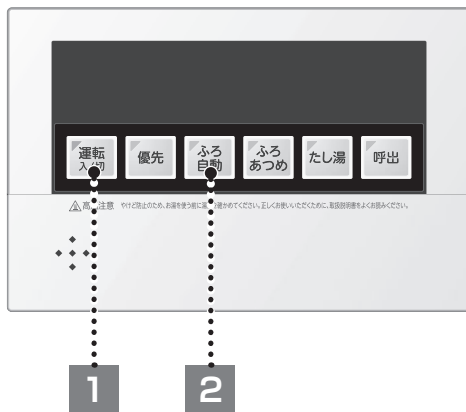


使用方法 <ふろ>

■おふろを自動でわかす（ふろ自動）

- **ふろ自動** を押すだけで、設定したふろ温度・ふろ湯量でお湯はりをして、設定温度にわき上げ保温します。
- 台所リモコン・浴室リモコンどちらからでも操作できます。（操作は浴室リモコンで説明します）
- 工場出荷時の設定は、ふろ温度40℃、ふろ湯量200L、保温時間4時間です。

<浴室リモコン>

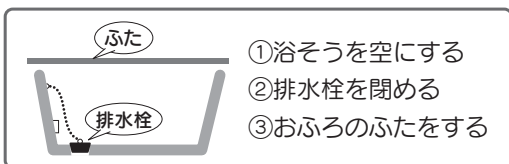


<台所リモコン>



浴そうが空のとき

準備 おふろを確認する。



- ① 浴そうを空にする
- ② 排水栓を閉める
- ③ おふろのふたをする

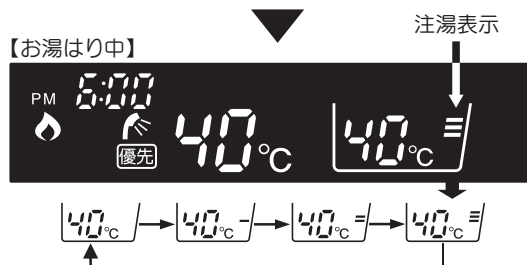
1 **運転入/切** を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

2 **ふろ自動** を押す。

- ふろ自動ランプ(橙)が点滅し、「お湯はりをします」と音声でお知らせします。
- 自動でお湯はりを開始します。
- 湯はり中は、ふろ自動ランプが点滅し、注湯表示が点灯します。
- 湯はり終了後、設定温度にわき上げると、ふろ自動ランプが点灯し、メロディと「おふろがわきました」の音声でお知らせします。
- 約4時間、設定温度で保温します。

浴室リモコン表示



「ふろ自動」を途中でやめるとき

ふろ自動 を押す。


- ふろ自動ランプが消灯し、ふろ自動を停止します。

使用方法 <ふろ>

ご注意

- ふろ自動運転中または、たし湯運転中のお湯はりは、浴室リモコンで設定されたふろ温度になります。このときの給湯湯温は、給湯温度設定にかかわらず、ふろ温度設定の温度になります。給湯温度を高温に設定しているときは、お湯はりが終了すると高温のお湯が出ますのでやけどにご注意ください。
- ふろ自動運転中は、ふろ排水栓を開けないでください。ふろの排水栓を開けるときは必ずふろ自動運転を停止してください。

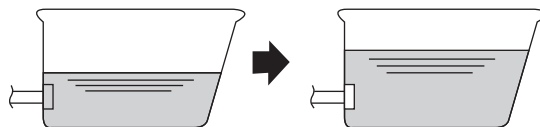
お願い

- お湯はりを始めてから一時お湯はりを停止しますが異常ではありません。これは浴そう内の残り湯の有無を確認しているためで、しばらくするとお湯はりを再開します。
- ふろ自動運転中は、約30分ごとに追いだきをしてふろ温度を保ちます。入浴のタイミングによっては少しぬるい場合もあります。
- 何度も  を押して「入」「切」を繰り返すと浴そうからお湯があふれることがあります。
- ふろ自動運転またはたし湯運転中に給湯をおこなうと、給湯量が一時的に少なくなることがあります。
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって変わります。夏期は短く冬期は長くなることがあります。

浴そうの残り湯をそのままわかすとき

■残り湯が循環口より上のとき を押す。

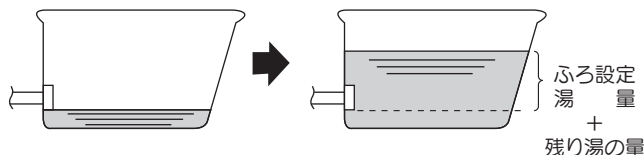
- 設定されたふろ湯量の不足分をたし湯し、設定温度までわき上げて約4時間保温します。
- わき上がり時の浴そうの湯量はばらつくことがあります。
- 残り湯の温度がふろ設定温度に近い場合(7℃以内)は、たし湯をおこないません。
- ふろのわき上がり(残水量演算)中に給湯栓の開閉を繰り返すと、ふろのわき上がりが遅くなることがあります。



- 夏などに前日の残り湯が冷めずに温かい場合(ふろ設定温度の7℃以内)は、たし湯をおこなわずわき上げのみをおこないます。ふろ湯量が足りない場合は、わき上げ後たし湯スイッチを押してたし湯運転をしてください。
- ふろ自動運転は循環ポンプおよび配管内に呼び水をおこないますが、水位が上昇することがあります。

■残り湯が循環口より下のとき を押す。

- 設定されたふろ湯量を湯張りし、設定温度までわき上げて約4時間保温します。
- 残り湯の量だけ浴そうの湯量が増えます。あふれる場合は、ふろ自動運転する前に残り湯を排水してください。

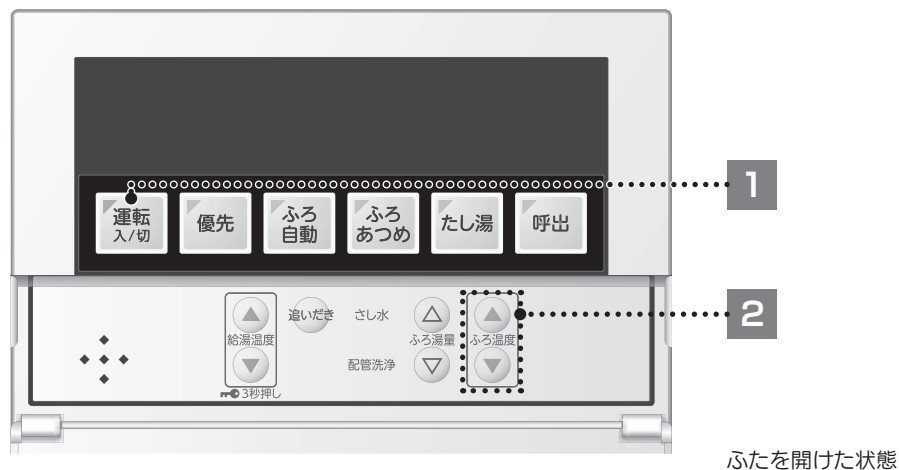


使用方法 <ふろ>

■ふろ自動運転の湯はり温度を設定する

設定範囲	35℃～48℃(1℃刻み)
工場出荷時	40℃

<浴室リモコン>



ふたを開けた状態

浴室リモコン表示



1  を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

2  を押してふろ温度を設定する。

- 「▲」を押すとふろ温度が上がります。
- 「▼」を押すとふろ温度下がります。
- ふろ温度を変更すると「ふろ温度が□□℃に設定されました」と音声でお知らせします。

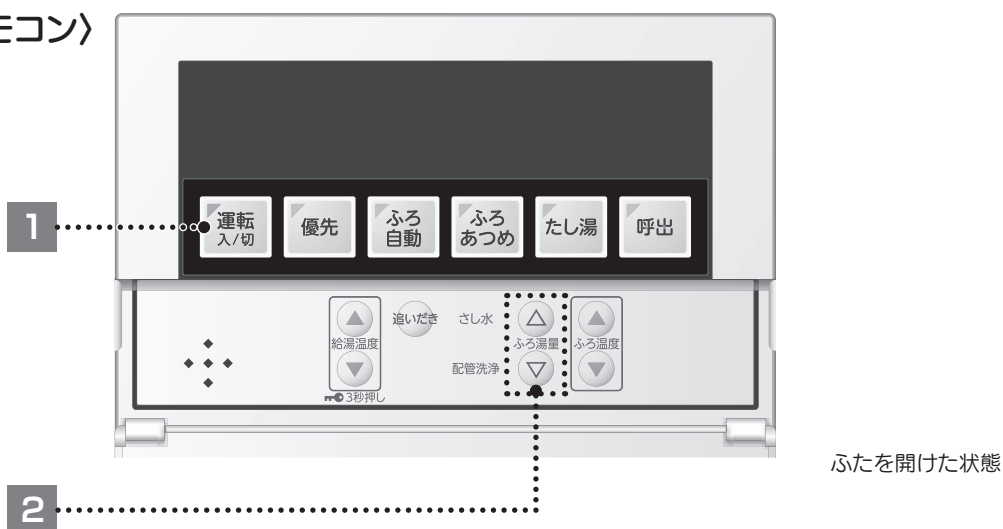
使用
方法

使用方法 <ふろ>

■ふろ自動運転の湯はり量を設定する

設定範囲	100L~400L(10L刻み)
工場出荷時	200L

<浴室リモコン>



浴室リモコン表示



1  を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

2  を押してふろ湯量を設定する。

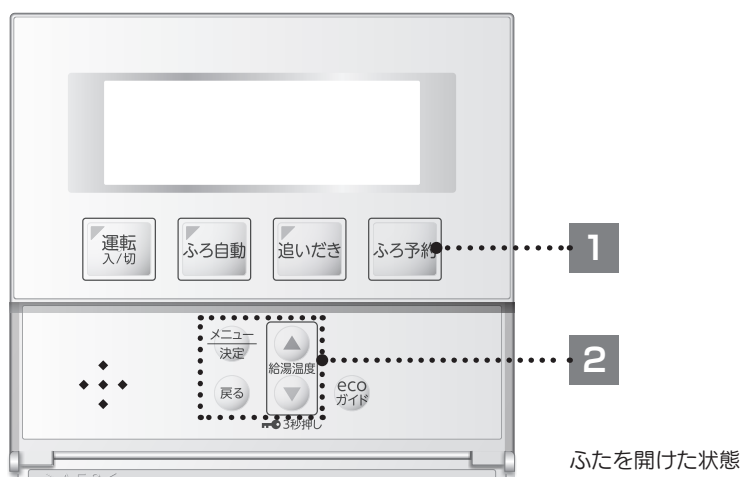
- 「▲」を押すとふろ湯量が10L上がります。
- 「▼」を押すとふろ湯量が10L下がります。
- スイッチを操作しない状態が5秒間経過するとふろ湯量が確定し、「ふろ湯量が設定されました」と音声でお知らせします。

使用方法 <ふろ>

■湯はりの予約（ふろ予約）

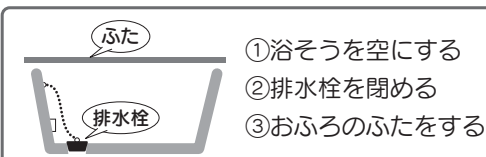
- 入浴したい時間に待たずに入浴できるふろ自動運転の予約スイッチです。
- ふろ予約を設定すると、ふろ予約時刻の約30分前にふろ自動運転が始まり、ふろのわき上げが完了するとお知らせします。
- ふろ予約時刻までは「ふろ予約」と予約時刻が点灯します。
- 工場出荷時の設定は、PM6：00です。
- 現在時刻を設定しないとふろ予約運転はできません。（11ページをお読みください）
- 浴そうに残り湯があるときや残り湯の温度が高いときは、ふろ予約時刻より早くわき上がる場合があります。
- お湯はり中に給湯したり浴そうの残り湯の温度が低いときは、ふろ予約時刻より遅れてわき上がる場合があります。

<台所リモコン>



準備

おふろを確認する。



1 ふろ予約 を押す。

- 〔時〕〔分〕設定部が点滅します
- 「ふろ予約」を点灯します。

2 給湯温度 で予約時刻を合わせ、メニュー決定 を押す。

- 〔時〕設定が点滅しますので、給湯温度 で時を合わせ、メニュー決定 を押す。
- 同様に〔分〕を合わせ、メニュー決定 を押す。
(スイッチ操作が5秒間ない場合は、そのまま決定されます)
- 予約時刻が点灯し、「おふろの予約が設定されました」と音声でお知らせします。

台所リモコン表示

【午後6時30分の設定例】



「ふろ予約」を解除するとき

ふろ予約 を押す。

- 「ふろ予約」の表示と予約時刻が消灯し、「おふろの予約が解除されました」と音声でお知らせします。

使用方法 <ふろ>

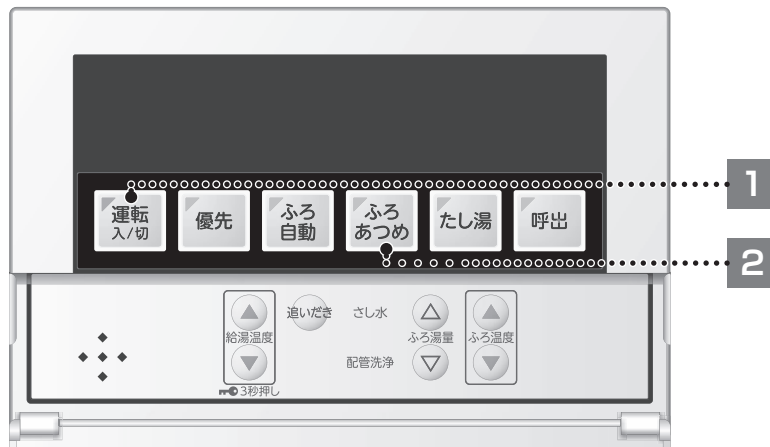
入浴したら

- ぬるいときは  を「入」にします。
- あついときは  を「入」にします。
- お湯の量を増やしたいときは  を「入」にします。

■おふろの湯温を上げる (ふろあつめ)

- 入浴してぬるいときは、ふろあつめ運転をしてください。適温になったら「切」にしてください。

<浴室リモコン>



ふたを開けた状態

1 を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

浴室リモコン表示

湯面表示



2 を押す。

- ふろあつめランプ(橙)が点灯し、「あつくします」の音声でお知らせします。
- 湯面表示が点滅します。
- 浴そうにお湯があると湯面表示が点灯になり、ふろをわき上げます。
- ふろ設定温度より2℃高くわき上げてふろあつめ運転を終了します。ふろあつめランプ、湯面表示が消灯します。

【わき上げ中】



【わき上げ完了】



⚠警告

- ふろあつめ運転中は浴そう循環口からあついお湯が出ますので、注意してください。
- 浴そうが空の状態ではふろあつめスイッチを押さないでください。浴そう循環口より高温の湯が出て、やけどのおそれがあります。

お知らせ

- ふろあつめ運転中にふろ温度スイッチ「▲」を押すと、あつめわき上げ温度を1℃高くできます。あつめわき上げ温度50℃を表示するとこれ以上の設定はできません。
- ふろあつめ運転中にふろ温度スイッチ「▼」を押すと、あつめわき上げ温度を2℃低くできます。あつめわき上げ温度35℃を表示するとこれ以下の設定はできません。

「ふろあつめ」を途中でやめるとき

を押す。

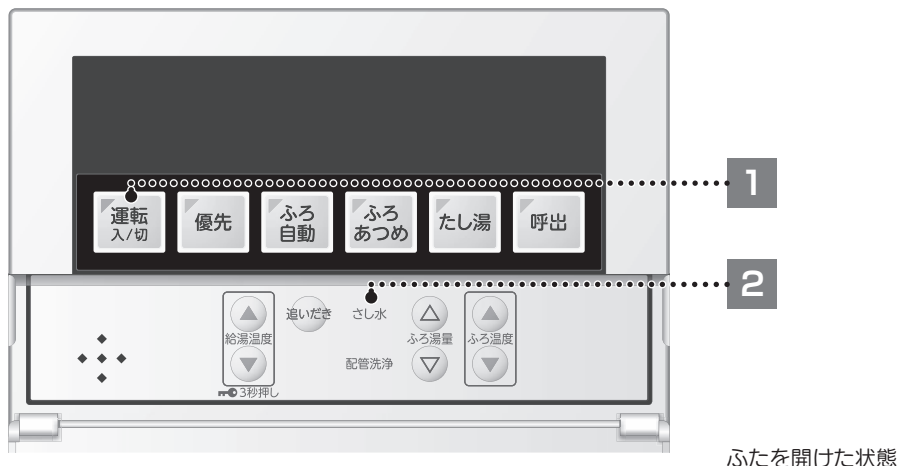
- ふろあつめランプが消灯し、ふろあつめを停止します。

使用方法 <ふろ>

■おふろの湯温を下げる（さし水）

- おふろの温度を下げるために、浴そう循環口からさし水が出ます。

<浴室リモコン>



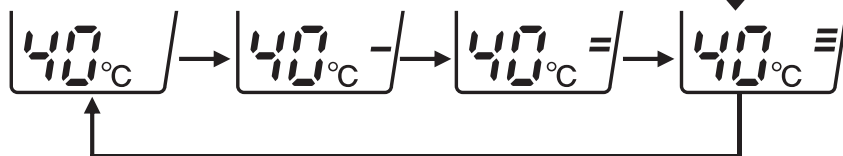
1 を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

2 を押す。

- 「さし水をします」の音声と表示でお知らせし、浴そう循環口より注水を開始します。
- 「さし水」と注湯表示を点灯します。
- ふろのお湯がまだあついときは再度 を押してください。

浴室リモコン表示



⚠ 警告

- さし水運転開始時に、浴そう循環口からふろ配管内のあついお湯が出る場合があります。

お知らせ

- さし水運転中に給湯すると、さし水運転を中止します。
- 給湯中に を押すと、給湯終了後に注水を始めます。
- さし水運転中に給湯すると蛇口から冷たい水が出る場合があります。
- さし水運転終了後のお湯の温度は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。

「さし水」を途中でやめるとき

を押す。

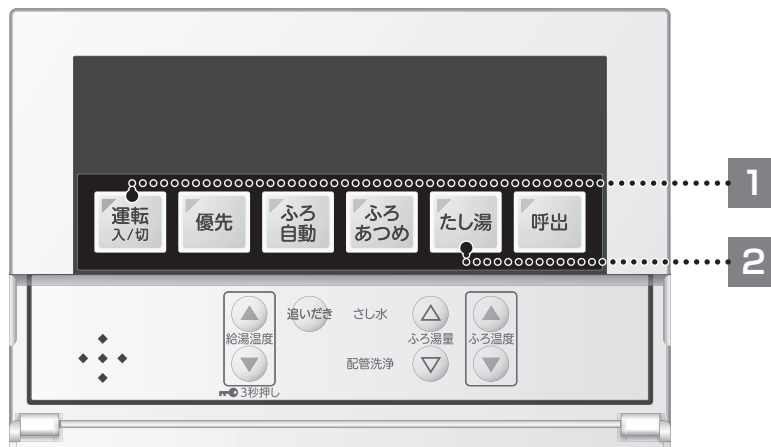
- 「さし水」の表示が消灯し、さし水を停止します。

使用方法 <ふろ>

■お風呂のお湯を増やす（たし湯）

- 設定された、たし湯量のお湯が浴そう循環口からでます。

<浴室リモコン>



ふたを開けた状態

1 **運転入/切** を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

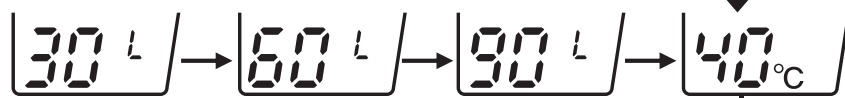
2 **たし湯** を押す。

- たし湯ランプ(橙)が点灯します。
- たし湯量の表示が点灯します。
- 押す回数で希望のたし湯量を設定します。

- 1回押し▶30Lたし湯します
- 2回押し▶60Lたし湯します
- 3回押し▶90Lたし湯します
- 4回押し▶OFF

- 「たし湯をします」と音声でお知らせし、設定されたたし湯を開始します。
- たし湯注湯中は注湯表示を点灯します。

浴室リモコン表示



お知らせ

- たし湯運転中に給湯をおこなうと、給湯量が一時的に少なくなることがあります。
- 給湯中に **たし湯** を押すと、給湯終了後に注湯を始めます。
- たし湯運転中はふろ温度設定の変更はできません。ふろ温度設定の変更は、たし湯運転をおこなう前にしてください。

「たし湯」を途中でやめるとき

たし湯 を押す。

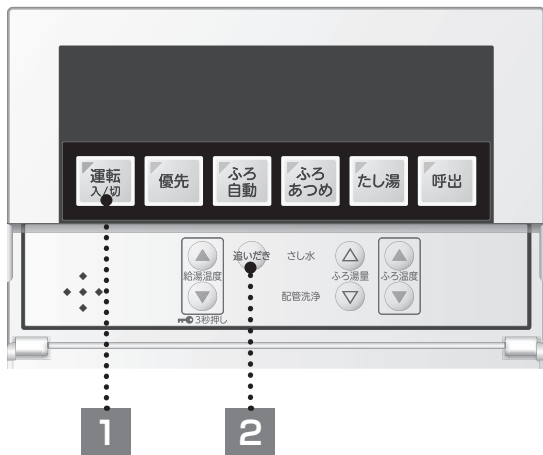
- たし湯ランプが消灯し、たし湯を停止します。

使用方法 <ふろ>

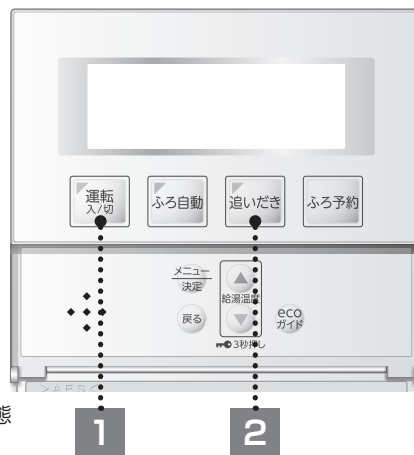
■おふろの残り湯をわかす（追いだき）

- 浴そうの残り湯をそのままわかし上げます。
- わき上がり後保温しません。
- 台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも操作できます。（操作は浴室リモコンで説明します）

<浴室リモコン>



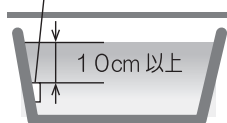
<台所リモコン>



ふたを開けた状態

準備 おふろを確認する。

浴そう循環口



- ①浴そうの水位が循環口から10cm以上あることを確認する。
- ②おふろのふたをする。

1 運転入/切を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

2 追いだきを押す。

- 「追いだきをします」の音声と表示でお知らせし、追いだきを開始します。
- 「追いだき」が点灯し、湯面表示が点滅します。
- ふろ設定温度までわか上げると、追いだき運転を終了し、メロディと「おふろがわきました」の音声でお知らせします。
- 「追いだき」と湯面表示が消灯します。

浴室リモコン表示



湯面表示



【追いだき中】



警告

- 追いだき運転開始時に、浴そう循環口からあついお湯が出る場合があります。

「追いだき」を途中でやめるとき

追いだきを押す。

- 「追いだき」の表示が消灯し、追いだきを停止します。

使用方法 <ふろ>

■呼出しをする

- 浴室リモコンの  を押すと、台所リモコンで呼出音が鳴り呼出していることをお知らせします。

<浴室リモコン>



1 を押す。

- 呼出ランプ(橙)が点灯します。
- 呼出音  を5回の後に、「お風呂で呼んでいます」と音声でお知らせします。

お知らせ

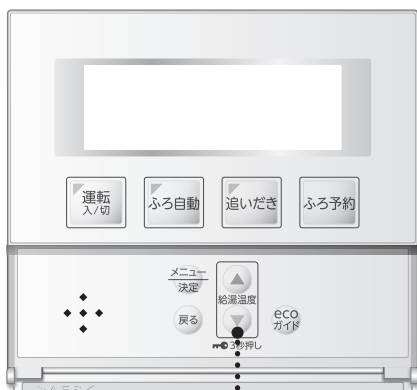
- 各種設定でリモコン音量設定を「なし」に設定しても呼出音と音声ガイドは音量「小」でお知らせします。

使用方法 <リモコンの便利な機能>

■チャイルドロックを使う お子様のいたずら防止や誤操作防止に

- お子様などによるいたずら操作の防止や誤操作を防止したいときに使用します。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンそれぞれ設定できます。（操作は台所リモコンで説明します）

〈台所リモコン〉



1


ふたを開けた状態

〈浴室リモコン〉



1

1  の「▼」側を3秒以上長押しする。

- チャイルドロックが設定され、「」マークが表示され、「チャイルドロックが設定されました」と音声でお知らせします。
- 設定したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

台所リモコン表示




カギマーク

お知らせ

- チャイルドロック中は運転スイッチと呼出スイッチ以外のスイッチ操作をした場合は操作を受け付けません。
- チャイルドロック中でもふろ関係（ふろ自動・ふろあつめ・たし湯・追いだき・さし水・ふろ配管洗浄）の解除操作は受け付けます。

「チャイルドロック」を解除するとき

 の「▼」側を3秒以上長押しする。

- 「」のマークが消え、「チャイルドロックが解除されました」と音声でお知らせします。



使用方法 <リモコンの便利な機能>

■ふろ配管をきれいにする（ふろ配管洗浄）

- ふろ配管にきれいな水を流し、ふろ配管内のお湯（水）を排出します。（運転スイッチの入／切に関係なく受け付けます）

〈浴室リモコン〉



ふたを開けた状態

1

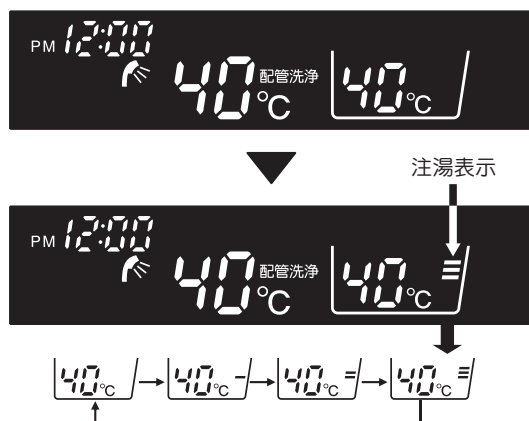
1

配管洗浄

を押す。

- 「配管洗浄」が点灯し、「おふろの配管を洗浄します」と音声でお知らせします。
- 注湯または注水を開始し、注湯表示が点灯します。
- ふろ配管洗浄運転が終了するとリモコンの「配管洗浄」が消灯します。

浴室リモコン表示



⚠警告

- ふろ配管洗浄運転中は浴そう循環口からふろ配管内のあついお湯が出ることがありますのでやけどに注意してください。

お願い

- 浴そうの残り湯を排水してからふろ配管洗浄運転をおこなってください。
- 他のふろ運転中（ふろ自動、追いだき、ふろあつめ、さし水、たし湯）はふろ配管洗浄スイッチを受け付けません。他のふろ運転を停止してからふろ配管洗浄運転をおこなってください。
- ふろ配管洗浄運転中に給湯するとふろ配管洗浄運転が終了します。
- 配管洗浄剤を使用して、ふろ熱交換器およびふろ配管内部を洗浄する場合は、41 ページを参照してください。

「ふろ配管洗浄」を途中でやめるとき（運転スイッチの入／切に関係なく受け付けます）

配管洗浄

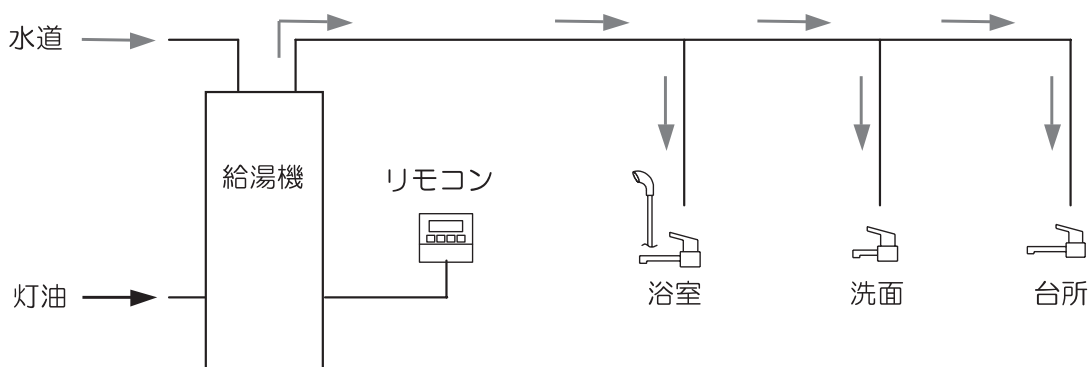
を押す。

- 「配管洗浄」の表示が消灯し、ふろ配管洗浄を停止します。

使用方法 <リモコンの便利な機能>

ecoガイドを使う

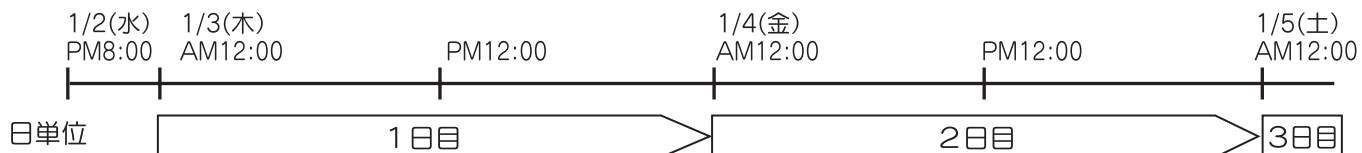
給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。
ecoガイドを正しくお使いになるためには、日付と時刻合わせが必要です。(11ページ参照)



- 給湯機で使用した灯油とお湯の目安使用量を積算します。
- 矢印の配管の灯油とお湯を積算します。
- 運転スイッチ「入」で使用したお湯を積算します。
- 給湯機を通らない水の使用量は積算しません。
- リモコンに表示する使用量は目安であり、実際の使用量とは異なります。

使用量の積算方法

1/2 (水) PM8:00にはじめて日付・時刻合わせをした場合の例



日付・時刻合わせをした翌日からデータ積算を開始します。
AM12:00~PM11:59までを1日とします。

月	1												2												3				
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	...	27	28	29	30	31	1	2	...	24	25	26	27	28	1	2	
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土	
週単位	1週目			2週目					5週目					9週目															
カレンダーどおり日曜日~土曜日までを1週間とします																													
月単位	1ヶ月目												2ヶ月目												3ヶ月目				
カレンダーどおり月初~月末までを1ヶ月とします																													

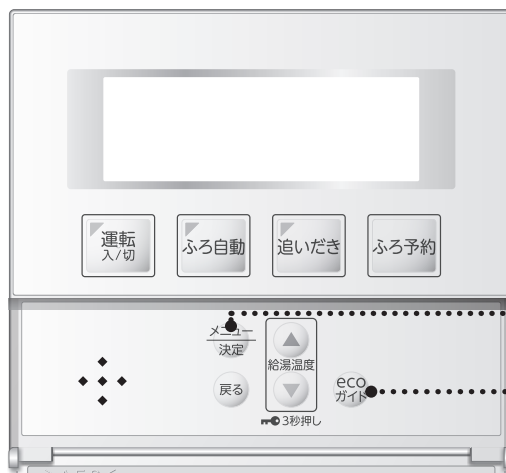
お知らせ

- 設置後、はじめて日付と時刻合わせをした翌日から使用量の測定を開始します。
- 使用量がある場合は、日付と時刻を修正した時点から測定を開始します。
- 1日の使用量はAM12:00から24時間分を測定して積算します。
- 灯油使用量の単位は「L」、お湯使用量の単位は「m³」で表示します。

使用方法 <リモコンの便利な機能>

■ecoガイド操作方法（運転スイッチの入／切に関係なく使用状況を確認できます）

〈台所リモコン〉



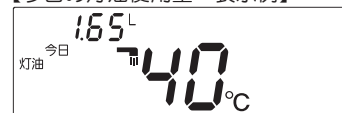
ふたを開けた状態

【灯油の使用量を見る】

- 1 **ecoガイド** を押す。
 - **ecoガイド** を押すと「今日」の灯油使用量を表示する。
 - **ecoガイド** を押すごとに「今日」⇒「昨日」⇒「今週」⇒「先週」⇒「今月」⇒「先月」⇒終了の順で切り替わる。

台所リモコン表示

【今日の灯油使用量 表示例】



【お湯の使用量を見る】

- 2 灯油使用量表示中に **メニュー決定** を押す。
 - 【今週の灯油使用量】表示中に **メニュー決定** を押すと【今週のお湯使用量】に切り替わる。
 - **ecoガイド** を押すごとに「今日」⇒「昨日」⇒「今週」⇒「先週」⇒「今月」⇒「先月」⇒終了の順で切り替わる。
 - お湯の使用量表示中に **メニュー決定** を押すと灯油使用量に切り替わります。
- 3 【先月の灯油（またはお湯）使用量】表示中に **ecoガイド** を押す。
 - ecoガイドを終了します。

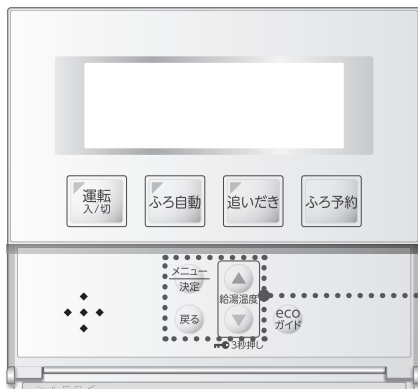
【今週のお湯使用量 表示例】



使用方法 <各種設定について>

■各種の設定ができます。（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

<台所リモコン>



ふたを開けた状態

1 **メニュー決定** を押す。

2 **設定項目** で「設定したい項目」を選び、**メニュー決定** を押す。

●詳細は下表の参照ページをご覧ください。

【設定一覧】 ●工場出荷時の設定は になっています。

	メニューNo.	設定項目	設定内容	初期値または設定範囲	参照ページ
台所リモコン	00	日時・時刻設定	年(西暦)月日と時刻を設定する	2023/1/1 PM12:00	11
	10	音量設定 ※1	リモコンの音量を変更する	3:大 2:中 1:小 OFF:なし	31
	11	音声ガイド設定	音声ガイドを変更する	on:する OFF:しない	
	12	明るさ設定	リモコンの表示の明るさを変更する	3:明るい 2:標準 1:暗い	
	13	表示消灯設定	リモコンの表示消灯を変更する	on:する OFF:しない	
	14	わき上がり報知	おふろのわき上がりの報知を変更する	on:する OFF:しない	
浴室リモコン	20	音量設定 ※1	台所リモコンと同じ	台所リモコンと同じ	
	21	音声ガイド設定			
	22	明るさ設定			
	23	表示消灯設定			
	24	わき上がり報知			
お知らせ設定	40	わき上がり報知音	おふろのわき上がりの報知音を変更する	2:曲(きらきら星) 1:電子音 OFF:なし	
ふろ設定	50	ふろ保温時間設定	ふろ保温時間を設定する	0/1/2/4/6/12時間	
	52	ふろあつめ設定	ふろあつめのわき上げ温度を設定する	0/1/2/3℃	
	62	ふろ凍結予防設定	凍結予防運転の有無を設定する	on:する OFF:しない	
	63	ふろ自動補水設定	ふろ自動補水量を設定する	-30~0~+30(10単位) OFF:しない	
オプション設定	70	電話番号登録	故障時の連絡先(サービス)の電話番号を登録する	0120-919-302	32
	99	工場出荷データ設定 ※2		on:する OFF:しない	31

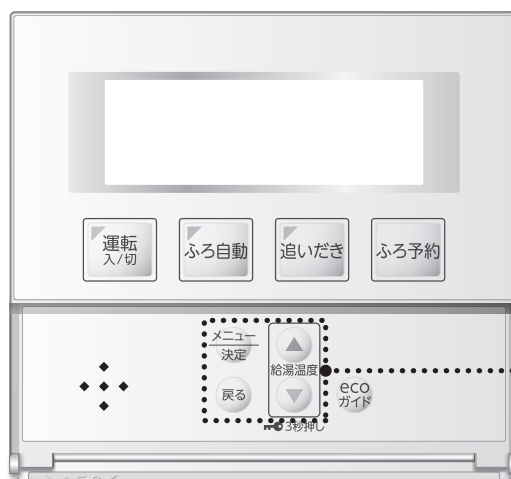
※1 音量設定を「なし」にした場合でも、わき上がり報知、呼出音は音量小でお知らせします。

※2 日付・時刻設定以外はメニュー設定内の設定値をすべて工場出荷時の設定に戻します。

使用方法 <各種設定について>

■台所リモコンで各種設定をおこないます。（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

〈台所リモコン〉






1 2 3



ふたを開けた状態

【台所リモコンの音量設定を変更する場合で説明します】

- 準備**
- ①30ページの設定一覧より設定項目「音量設定」を確認してください。
 - ②「メニューNo.」の確認と「設定範囲」を決めてください。

1  **を押す。**
●メニューNo.「00」が点滅します。

2  で「メニューNo.10」を選び、 **を押す。**
●「台所リモコンの音量を変更できます」と音声でお知らせします。
●メニューNo.10が点灯に変わり「設定範囲」が点滅になります。

3  で「設定範囲」を選択し、 **を押す。**
●設定範囲(3・2・1・OFF)から選択します。
●「設定されました」と音声でお知らせし、通常の表示に戻ります。

台所リモコン表示



設定範囲

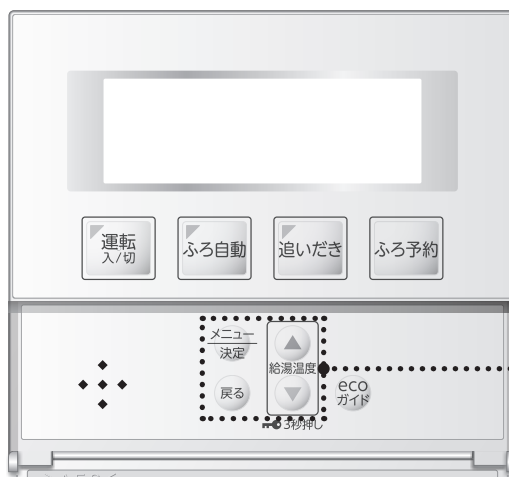


●他の設定も上記と同じ手順で変更できます。（音声ガイドは設定項目により異なります）

使用方法 <各種設定について>

■電話番号登録を変更する場合（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

〈台所リモコン〉



1 2 3 4

ふたを開けた状態

準備

- ①30ページの設定一覧より設定項目「電話番号登録」を確認してください。
- ②「メニューNo.」の確認と「電話番号(12桁)」を決めてください。

現在設定されている電話番号 「0120-919-302」
新たに設定する電話番号 「1234-56-2211」 で説明します。

1 を押す。

- メニューNo.「00」が点滅します。


2 でメニューNo.「70」を選択する。

- 「設定を変更できます」と音声でお知らせし、メニューNo.「70」が点滅します。

3 を押す。

- メニューで「70」が点滅から点灯に変わります。
- 時刻表示部が電話番号4桁に変わり、1番左側の数字が点滅します。

4 で電話番号を入力し、 を押して決定する。

- 「▲」または「▼」を押して希望の数字・ハイフンを入力し、その都度  を押す。
- 「設定されました」と音声でお知らせし、通常の表示に戻ります。

台所リモコン表示



使用方法

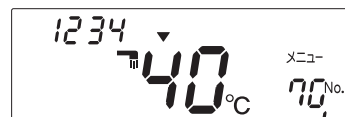
登録した電話番号を確認したいとき

- ①メニューNo.70を選択して電話番号登録画面にします。



- ②  を押して1桁ずつ確認してください。

電話番号登録画面



使用方法 <各種設定について（音声ガイド一覧）>

■台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド
運 転	「入」	給湯できます（給湯設定温度到達時）	給湯できます（給湯設定温度到達時）
	「切」	—————	—————
給湯温度	35℃～70℃	給湯温度が□□℃に設定されました	給湯温度が□□℃に設定されました
	60℃・70℃	あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
浴室優先のとき	給湯温度「高・低」	—————	—————
ふろ自動 （わかす）	「入」	お湯はりをします	—————
	お湯はり・わき上げ後	♪おふろがわきました	♪おふろがわきました
追いだき	「入」	追いだきをします	—————
	わき上げ後	♪おふろがわきました	♪おふろがわきました
ふろ予約	「入」	おふろの予約が設定されました	—————
	「切」	おふろの予約が解除されました	—————
チャイルドロック	「切」	チャイルドロックが設定されました	—————
		チャイルドロックが解除されました	—————
別売部品（キューケンチソウチOT-2）を取付け灯油が少なくなったとき		灯油が少なくなりました	灯油が少なくなりました

♪ はメロディが鳴ることを表します。

■浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	
運 転	「入」	給湯できます（給湯設定温度到達時）	給湯できます（給湯設定温度到達時）	
	「切」	—————	—————	
台所リモコン・浴室リモコンの給湯温度設定が同じとき	浴室優先	「入」	浴室優先に変更されました 給湯温度が変更できます	浴室優先に変更されました
		「切」	浴室優先が解除されました	浴室優先が解除されました
台所リモコン・浴室リモコンの給湯温度設定が異なるとき	浴室優先	「入」	浴室優先に変更されました 給湯温度が□□℃に設定されました	浴室優先に変更されました 給湯温度が□□℃に設定されました
		「切」	浴室優先が解除されました 給湯温度が□□℃に設定されました	浴室優先が解除されました 給湯温度が□□℃に設定されました
給湯温度	35℃～70℃	給湯温度が□□℃に設定されました	給湯温度が□□℃に設定されました	
	60℃・70℃	あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
ふろ自動 （わかす）	「入」	お湯はりをします	—————	
	お湯はり・わき上げ後	♪おふろがわきました	♪おふろがわきました	
ふろ温度「高 低」		ふろ温度が□□℃に設定されました	—————	
たし湯		たし湯をします	—————	
ふろあつめ		あつくします	—————	
追いだき	「入」	追いだきをします	—————	
	わき上げ後	♪おふろがわきました	♪おふろがわきました	
さし水		さし水をします	—————	
ふろ湯量「増・減」		ふろ湯量が設定されました	—————	
ふろ配管洗浄		おふろの配管を洗浄します	—————	
チャイルドロック	「入」	チャイルドロックが設定されました	—————	
	「切」	チャイルドロックが解除されました	—————	
別売部品（キューケンチソウチOT-2）を取付け灯油が少なくなったとき		灯油が少なくなりました	灯油が少なくなりました	

♪ はメロディが鳴ることを表します。

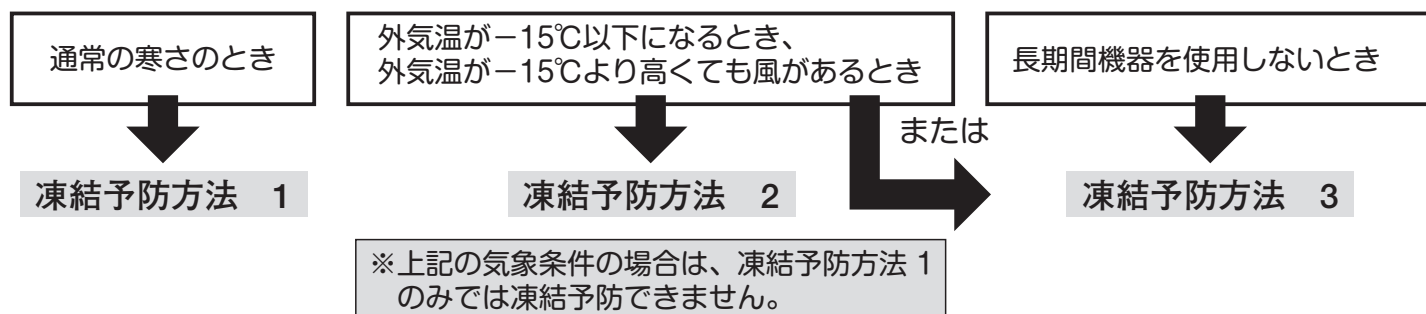
使用方法 <凍結予防>

お願い

- 冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管、ふろ配管の水が凍結して破損事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、以下の必要な処置をおとりください。
- 凍結しているときは機器の凍結が溶けてから使用してください。そのまま使用すると機器が破損するおそれがあります。
- 凍結による修理は、保証期間内でも保証の対象外となります。

凍結時の症状

- 給湯栓から水が出ない、水の出が悪い……………給湯配管の凍結
- ふろがわからない、循環しない……………ふろ配管の凍結
- リモコンに「エラーU2」「エラーU3」「エラーU5」が表示する……………ふろ配管の凍結



凍結予防方法 1

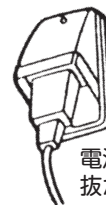
凍結予防運転による方法

凍結予防ヒータで機器内の凍結予防 + 循環ポンプを運転してふろ配管の凍結予防をおこないます。

- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。

給湯側

- ①給湯栓は閉めたままにしておきます。
- ②台所リモコンの運転スイッチを「入」にします。
- ③給湯温度の設定を「F」にします。
(冷え込みの厳しいときは「35℃」以上にします)



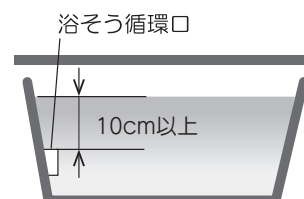
電源プラグは
抜かない

- この方法は、機器の凍結は予防できますが、機器外の給水・給湯配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。

ふろ側

- 凍結するおそれのある気温になると、循環ポンプが自動的に運転して凍結を予防します。
凍結のおそれのあるときは、浴そうに、循環口より10cm以上水を残して、循環ポンプが空運転しないように注意してください。

- この方法は、機器内のふろ配管の凍結予防はできますが、機器外のふろ配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器や循環口との接続部についても、露出していると凍結のおそれがありますので必ず、保温材やヒータで保温してください。



使用方法 <凍結予防>

凍結予防方法 2

通水による方法

凍結予防ヒータで機器内の凍結予防 + 循環ポンプを運転してふろ配管の凍結予防 + 通水操作によって凍結予防をおこないます。

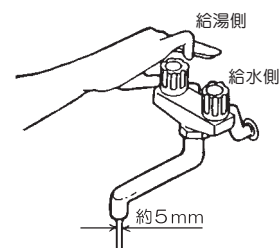
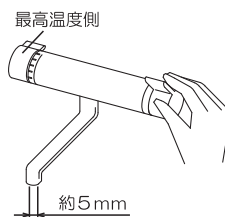
- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。

■給湯側

- この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- ②給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。給湯側を開き、1分間に約400ccの水（太さ約5mm）を流したままにします。

- 水の流量が不安定なことがありますので、約30分後に水の流量をもう一度確認してください。

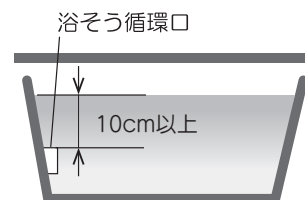


⚠注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

■ふろ側

- 凍結予防方法1**と同様に、凍結するおそれのある気温になると、循環ポンプが自動的に運転して凍結を予防します。この場合もふろ配管は、しっかり保温することが必要です。
- 浴そうの水は循環口より10cm以上残してください。



- この方法は機器内だけでなく、機器外の給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。ただし、機器外のふろ配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒータで保温してください。また、機器や循環口との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

使用方法 <凍結予防>

凍結予防方法 3

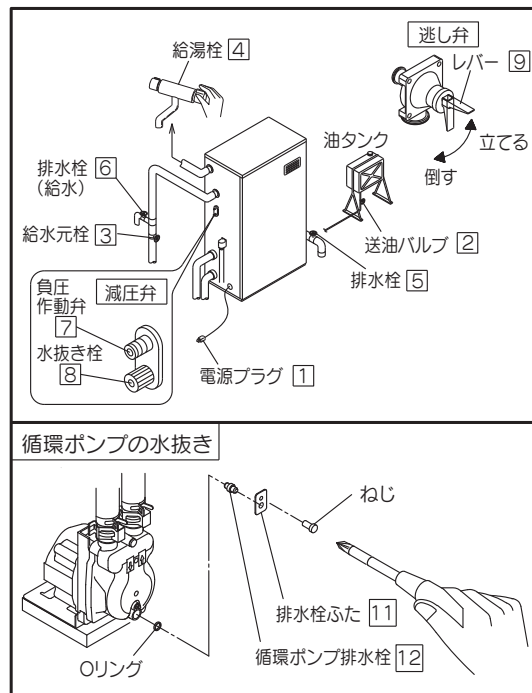
水抜きによる方法

機器内とふろ配管のすべての水抜きをおこない、凍結予防をおこないます。

- 給湯運転、ふろ運転直後は熱交換器内のお湯が高温になっていますので、必ず機器が冷えてから水抜きをおこなってください。やけどのおそれがあります。

●水抜きの方法

- ①リモコンの運転スイッチを押して「切」にします。
- ②油タンクの送油バルブ [2] を閉めます。
- ③給水元栓 [3] を閉めます。
- ④すべての給湯栓 [4] を開きます。
 - サーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。
- ⑤排水栓 [5] を開きます。
- ⑥排水栓（給水） [6] を開きます。
- ⑦減圧弁の負圧作動弁 [7] を押します。
- ⑧減圧弁の水抜き栓 [8] をゆるめます。
- ⑨前扉をあけ、逃し弁のレバー [9] を立てます。
- ⑩排水栓 [5] から水が出なくなるのを確認します。
- ⑪浴そうの水を排水します。
- ⑫浴室リモコンの **優先** を5秒以上押し続けます。
〔「F」が表示され、およそ4分間自動で水抜き動作をおこないます。〕
- ⑬「F」の表示が消えたら、循環ポンプの排水栓ふた [11] および循環ポンプ排水栓 [12] をはずして排水します。
 - 水が抜けたら排水栓ふた [11] および循環ポンプ排水栓 [12] を元通り取り付けてください。
 - 循環ポンプ排水栓 [12] 部のOリングをなくしたり、きずつけたりすると水漏れの原因になりますので、注意して取り扱ってください。
- ⑭逃し弁のレバー [9] を倒します。
- ⑮前扉を閉めます。
- ⑯電源プラグ [1] をコンセントから抜きます。



△注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

使用方法 <凍結予防>

●水抜き後再使用する時

- ①排水栓 [5] を閉めます。
- ②排水栓（給水） [6] を閉めます。
- ③減圧弁の水抜き栓 [8] を閉めます。
- ④給水元栓 [3] を開き、すべての給湯栓 [4] から水の出ることを確認します。
 - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にしてから水が出ることを確認してください。また、確認後、やけど防止のため給湯栓のレバーを元の温度設定に戻してください。
- ⑤すべての給湯栓 [4] を閉めます。
- ⑥油タンクの送油バルブ [2] を開きます。
- ⑦電源プラグ [1] をコンセントに差し込みます。

以上の操作をおこなってから使用してください。

使用上の注意

■やけどに注意

- △注意** 燃焼中や消火直後は、高温部、吹出口、桀上部に手などをふれないでください。やけどのおそれがあります。

■みだりに飲用に用いないでください。

- 使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。なお、熱交換器や配管内にたまっていた水は飲用または調理に用いないでください。

■ふろ運転について

- 浴そうの循環口フィルタは必ず取り付けて運転してください。
- 浴そうの循環口は、タオルなどでふさがないようにください。
- 浴そうの循環口フィルタは、浴そうの清掃のときに必ず清掃してください。

■入浴剤や洗剤について

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食や循環ポンプが故障する原因となりますので使用しないでください。

■シャワーについて

- △警告** シャワーを使用する場合は、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。

■冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしなくてお湯はりする方法もあります。

■雷が発生したとき

- 雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、すみやかに運転を停止後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■リモコンについて

- リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。
- リモコンに水をかけないでください。浴室リモコンは防水構造ですが故意に水をかけると故障の原因になります。
- 必要に応じてチャイルドロックを使用してください。（26ページをお読みください）

■油切れに注意

- 油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときは、次の処置をしてください。

- 水抜きをおこなってください。（36ページの「凍結予防方法3（水抜きによる方法）」をお読みください）
- 油タンクの送油バルブを閉めてください。
- リモコンの運転スイッチを押して「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5 安全装置

安全装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
対震自動消火装置	地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けたとき作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：2	●地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
点火安全装置 ・ 燃焼制御装置	燃焼が完全に開始されないとき、または万一炎が立消えになったときに炎検知器が感知して作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：4	●油切れのときは給油してください。 ●油切れ以外の場合は運転スイッチを「切」にして、お買いあげの販売店に連絡してください。
停電安全装置	停電したときや電源プラグが抜けたとき作動 ▼ ◆運転停止	●停電復帰後は、運転を開始します。使用しないときは、運転スイッチを「切」にしてください。 ●長い停電のときは、停電復帰後に運転ランプが点滅しますので、運転スイッチを「入」にしてください。
過熱防止装置	温度調整回路に故障が発生し、湯温が異常に上昇した場合に作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：7	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

6 その他の装置

装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
送風機回転検知	送風機の回転異常があったとき作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：J	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
熱交換器過熱防止装置 ・ 空だきサーモスタット	熱交換器の温度が異常に上昇したとき作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：8	●給水元栓を開き、熱交換器の水の有無を確認してください。水がなかったら熱交換器が十分冷えてから給水し、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。 ●水があった場合は使用を中止して、お買いあげの販売店に連絡してください。
凍結予防装置	機器内の給水経路に凍結のおそれがあると自動的に作動 ▼ ◆凍結予防ヒータが作動して保温	●機器を運転したときや凍結のおそれなくなると自動的に停止します。
	機器内のふろ経路に凍結のおそれがあると自動的に作動 ▼ ◆浴そうの水を循環させて機器内のふろ配管の凍結予防をおこなう	●凍結のおそれなくなると自動的に停止します。
電流ヒューズ (10A)	内部配線のショートなどで過電流が流れたときに作動 ▼ ◆運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
温度ヒューズ (99℃)	サーミスタや本体基板の故障、空だきなどにより機器内の温度が上昇したとき作動 ▼ ◆運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

7 点検・手入れ

日常の点検・手入れ

■点検・手入れのときの注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にして、機器が冷えてからおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 手袋などの保護具を着用し、金属部に十分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 電気部品は絶対に分解しないでください。
- 異常があるときはお買いあげの販売店に連絡してください。

■点検、手入れの必要項目、時期、方法

1. 周囲の可燃物（日常）

- △注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

2. ほこり（日常）

- 機器の上や周囲のほこりは燃焼不良の原因となりますので常に清掃してください。清掃の際は吹出口などの端面で手を切らないように注意してください。
- 電源プラグにほこりがたまっている場合は、除去してください。

3. 油漏れ、油のたまり、油のにじみ（日常）

- 送油経路（特に接合部）の油漏れがないか、また機器の下に灯油のたまり、にじみがないか点検してください。油漏れのあるときは、使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

4. 水漏れ（日常）

- 機器本体および配管・継手部から水漏れがないか、確認してください。

5. アース（日常）

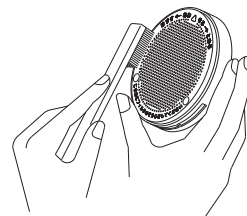
- アース線がアース棒と機器の間で切れていないか、アース棒は十分に地中に埋め込まれているか時々確認してください。不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

6. 吹出口の周囲（日常）

- 吹出口付近は囲いなどをしないでください。排ガスが滞留し、故障の原因になります。

7. 循環口フィルタの掃除（日常）

- 浴そうの掃除のときは、必ず掃除してください。
- 循環口フィルタを左方向にまわしてはずし、古歯ブラシなどで正面の網部分にたまったゴミを、内側と外側から取り去り、水洗いした後で元通り取り付けてください。
- 循環口フィルタの取り付けが不完全な場合、ふろのお湯が十分にわき上がらないことがありますので、フィルタは確実に取り付けてください。



8. 油タンク（水抜きを含む）（1カ月に1回以上）

- 油タンク内には、水・ゴミがたまりやすく、多くとまるとバーナの方へ流れ出て燃焼不良の原因になります。油タンク内に水がたまっていないか確認し、たまっているときは油タンクの水抜きドレン口から水抜きをしてください。

9. オイルフィルタの点検（1年に1回以上）

- オイルフィルタにゴミや水がたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

日常の点検・手入れ

10. 熱交換器の清掃

- 年に1回以上は熱交換器内の水を排水してください。

給湯用熱交換器の清掃

- ①運転スイッチを押して「切」にします。
- ②給水元栓を閉じます。
- ③給湯栓を開きます。
- ④熱交換器の排水栓を開き、熱交換器内の水を排水してください。
- ⑤熱交換器内の水が排水されたら給水元栓を開いて、熱交換器の排水栓からきれいな水が出るようになったら熱交換器の排水栓を閉じます。
- ⑥給湯栓からきれいな水が出るようになったら給湯栓を閉じます。

ふろ用熱交換器の清掃

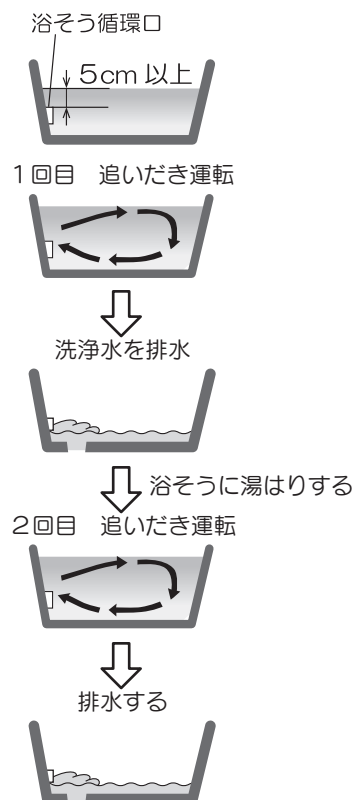
—— 洗浄剤を使ったふろ配管のお手入れ（1年に2～3回程度）

- ふろ配管の汚れが気になるような場合は、洗浄剤を使用してふろ配管の洗浄ができます。
- 洗浄剤は純正品をお使いください。お求めは、お買いあげの販売店に依頼してください。
- 市販のジョンソン株式会社製「ジャバ(1つ穴用)」もご使用できます。

洗浄剤のご使用方法

準備 残り湯(水)の水位が浴そう循環口より5cm以上あることを確認する

- ①浴そうに洗浄剤を入れ十分かくはんしてください。
- ②リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。
(台所リモコン・浴室リモコンどちらからでもできます)
- ③給湯温度設定を「F」にし、**追いだき** を押し強制的に循環させてください。
 - 循環時間 10分～40分くらい
(循環時間は汚れ具合によって判断してください)
- ④終了後、洗浄水を排水し、循環ポンプ排水栓より排水してください。(36ページをお読みください)
- ⑤**ふる自動** を押して浴そうにお湯はりします。その後、**追いだき** を押し10分～15分間循環させ循環経路の汚れを洗い流してください。



お願い

- 洗浄剤は使用方法をお読みになり、正しい手順で最後まで作業をおこなってください。すすぎ作業を途中でやめると、次回のお湯はり時に洗浄剤のまじったお湯が出ます。

日常の点検・手入れ

11. 銅パイプ（送油管）の点検、交換の目安

- 銅パイプ（送油管）は年に1回以上点検し、変形、ひび割れがないか確認し、欠点のあるときは交換してください。
-

12. リモコンのお手入れについて

- リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って軽くふきとってください。
 - リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変色や変形する場合があります。
-

13. 逃し弁

- 逃し弁の出口側（逃し弁ドレン）より、常時水が漏れていないか確認してください。常時水が漏れていたら、減圧弁または逃し弁の故障が考えられますのでお買いあげの販売店などに連絡してください。

定期点検（有料）

■定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要です。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。

なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては公益社団法人日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度の点検をおすすめします。

点検はお買いあげの販売店または、修理資格者〔一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）など〕のいる店などに相談してください。

法定点検（有料）

■法定点検について

- 本製品は消費生活用製品安全法により、点検期間中に法定点検（有料）を受けていただくことが製品の所有者の責務として求められています。（消安法第32条の14）
- 本製品の設計標準使用期間10年の前後1年間を法定点検時期と設定しています。所有者登録情報に基づき法定点検の通知を送付しておりますので同梱の「所有者票」に必要事項を記入のうえ、返信はがきを送付してください。
- 本製品は10年相当ご使用されるとお知らせ表示をします。（⇒45ページ）
- 詳しくは同梱のちらし「お客様へ 大切なお知らせです。必ずお読みください。」をご覧ください。

8 故障・異常の見分け方と処置方法

早見表による見分け方

- 万が一具合の悪いときは、下記の早見表にもとづいて点検・処置してください。
- 原因のわからないときや処置のむずかしいときは、機器の使用を中止し、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口（⇒54ページ）に連絡してください。

	現 象	原 因	処 置 方 法
運 転 開 始	運転スイッチを入れても運転ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
		電源の元スイッチ(ブレーカ)が「切」になっている。	電源の元スイッチを「入」にする。
		停電している。	通電するまで待つ。
	運転ランプは点灯するが、給湯栓を開いてもお湯(水)が出てこない。	給水元栓が開いていない。	給水元栓を開く。
	リモコンにエラー表示「2」が点灯する。	「対震自動消火装置の作動」 地震(震度約5以上)や強い振動、衝撃を受けた。	地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
	リモコンにエラー表示「4」が点灯する。	油タンクの送油バルブが閉まっている。	油タンクの送油バルブを開き、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
		油切れしている。	油タンクに給油し、送油経路内の空気抜き(10ページをお読みください)をしたのち、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
上記の処置をおこなってもエラー表示が出る場合は、販売店に連絡してください。			
リモコンにエラー表示「8」が点灯する。	空だきサーモスタットが作動している。	給水元栓を開き、熱交換器に給水されているか確認する。そのあと、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。 (10ページをお読みください) リセットできない場合は、使用を中止し販売店に連絡してください。	
燃 焼 中	高温のお湯が出ない。	給湯量が多すぎる。	給湯量を少なくする。
	低温のお湯が出ない。	給湯温度設定が適正でない。	給湯温度を再設定する。 (13ページをお読みください)
		お湯の出が悪くなった。	減圧弁の水フィルタにゴミなどが詰まっている。
	おふろのお湯がぬるい。 おふろのお湯があつい。 おふろの循環が悪い。	ふろ温度設定が適正でない。	ふろ温度を再設定する。 (18ページをお読みください)
		循環口フィルタが詰まっている。	循環口フィルタを掃除する。
	おふろがわからない。	循環口フィルタの取り付けが完全でない。	循環口フィルタを右方向にしっかりと回す。
		循環していない。	販売店に連絡してください。
燃焼音が異常。 ススを出して燃える。	販売店に連絡してください。 ⚠警告 ●このままご使用を続けると大変危険ですので、使用を中止し販売店に連絡してください。		
油漏れしている。			
水漏れしている。	販売店に連絡してください。		
アース線が切れている。 アースがない。	⚠注意 ●このままご使用を続けると感電のおそれがありますので、使用を中止し販売店に連絡してください。		
燃焼時逃し弁(逃し弁ドレン)からお湯が出る。	お湯が出るのは、水からお湯になるときの膨張分で故障ではありません。常時お湯(水)が出る場合は、混合水栓が故障している可能性があります。使用を中止し販売店に連絡してください。		

モニターサインによる見分け方

- リモコンのエラー表示によって、故障原因を判断することができます。
- 販売店に連絡していただく際は、表示されているエラー表示の数字やアルファベットをお知らせください。
- 停電があった場合には運転ランプが点滅します。運転スイッチを入れ直すと再運転します。

■モニターサインを表示して全停止のとき

表示	原因	処置方法
2	対震自動消火装置作動	地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
4	不着火、途中消火、炎検知器故障	油切れの確認、他は販売店に連絡してください。
5	擬似火災、炎検知器故障	使用を中止して販売店に連絡してください。
6	缶体サーミスタの断線	
7	缶体サーミスタの短絡・過熱防止装置の作動	
8	空だきサーモスタットの作動	給水を確認後、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。リセットできない場合は使用を中止して、販売店に連絡してください。
J	送風モータ回転異常	使用を中止して販売店に連絡してください。
U4	追いだき異常	
H	本体基板故障	
H1		

LC表示 経年劣化お知らせ機能について

- ・本製品は使用期間が15年相当を経過した後に、「LC」と「エラー表示」が交互に点滅する故障が発生した場合は、機器が全停止します。経年劣化による重大事故を防止するための機能です。
- ・お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口ご連絡し、点検・修理を受けてください。

■モニターサインを表示するが給湯運転可能のとき

表示	原因	処置方法
A	ふろサーミスタ断線	使用を中止して販売店に連絡してください。
C	ふろサーミスタ短絡	
E1	リモコン異常、リモコンコード断線	
22	ミキシング弁異常	
L2	ふろ湯はり温度異常	
U1	流水スイッチ短絡	
U2	流水スイッチ断線	
U3	湯はりフローセンサ異常	
U5	循環ポンプ回転数異常	
U9	三方弁異常	
A6	給湯サーミスタ断線	
A7	給湯サーミスタ短絡	
L1	給湯高温異常	

■モニターサインを表示するが運転可能のとき

表示	原因	処置方法
給油	給油検知	油タンク内の灯油が残り少なくなりました。早めに給油してください。 (別売部品のキューケンチソウチOT-2取付時)
88	点検時期お知らせ機能 (タイムスタンプ) 報知	45ページの「■点検時期お知らせ表示」を参照して法定点検(有料)を依頼してください。
A3	給湯フローセンサ異常	使用を中止して販売店に連絡してください。

上記以外のモニターサインを表示した場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。

モニターサインによる見分け方

■点検時期お知らせ表示

表示	原因	処置方法
88	点検時期お知らせ機能作動	10年相当ご使用されると、「点検時期お知らせ機能」がはたらいでお知らせ表示をします。 機器は使用できますが、安全に使用していただくため、下記の連絡先にご連絡のうえ、お早めに法定点検(有料)を受けてください。 連絡先：株式会社コロナ点検受付窓口 TEL：0120-665-785 受付時間：平日9：00～17：00 (夏季休暇、年末年始など弊社の休日を除く)

お知らせ

- 点検後は1年相当の使用期間ごとに「88」を表示して、お知らせします。
安全に製品を使用していただくため、「88」を表示した場合は、法定点検に準じた点検(有料)を受けることをおすすめします。

■「88」表示の消灯方法

- 台所リモコンの  と  を同時に5秒押すと「88」表示が消灯します。

次の現象は故障ではありません

■リモコンの表示が消える

節電のため、給湯運転、ふろ運転がおこなわれないと約5分後に台所リモコンのバックライト、約25分後に浴室リモコンの表示部が消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。

給湯運転、ふろ運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。

(給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るため消灯しません)

■給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない

機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出るまで少し時間がかかります。

熱交換器の水がわき上がるのに1分ほど時間がかかります。

■燃焼時逃し弁(逃し弁ドレン)からお湯が出る

水からお湯になるときの膨張分が逃し弁から排水され、逃し弁ドレンへ排出されるため、故障ではありません。

■運転中または出湯停止中に時々「ジージー」音がする

出湯時および再出湯時に湯温を安定させるための部品が作動している音です。

■運転停止後しばらく送風機の音がする

燃焼室内の排ガスを排出するために送風機が運転している音です。

■お湯の白濁

これは水が加熱されたことと、大気圧まで急速に減圧されたことで水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。

■同時給湯したときの湯温変動(給湯温度、給湯量が不安定になる)

2カ所同時に給湯すると、給湯配管の方法、給湯栓の開き具合によって、それぞれの給湯栓のお湯の量が異なり、湯温が変動することがあります。特にシャワーを使用中に他の給湯栓で多量の給湯の使用、停止をすると湯温の急激な変化が生じることがありますので、注意してください。

次の現象は故障ではありません

■給湯栓開閉時の湯温変動

給湯栓を閉じて再び開いた時はぬるくなったり、熱くなったりすることがあります。

■試運転時煙が出たり臭いがする

試運転時、機器の燃焼経路に付着した機械油が燃えるため、煙が出たり臭いがすることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。

■吹出口から白煙が出る

冬期には排ガス中の水蒸気が水滴に変わるため、吹出口から白煙となって出ることがあります。

■お湯を使っていないのに燃焼する

熱交換器内のお湯の温度が設定温度より低いときは、バーナが燃焼します。
故障ではありません。

■ふろ運転しているのにふろの湯温が低くなる

多量の給湯使用中にふろ運転をしますと給湯機的能力を超えるため、湯温が低くなる場合があります。
給湯栓を少し絞りぎみにしてください。

■冬期間、ふろ運転していないのに循環ポンプが運転する

ふろ配管の凍結予防のために循環ポンプが運転するものであり、異常ではありません。

■ふろ運転をしていないのに浴そうの循環口からお湯（水）が出る

- 凍結予防のため循環ポンプが作動し、ふろ配管に残っているお湯（水）が循環口から出ることがあります。
- 給湯運転をすると、機器内があたためられて、ふろ配管に残っているお湯（水）が循環口から出ることがあります。

■追いだきできない

- 浴そうの水位が循環口から10cm以上お湯（水）が入っているか確認してください。
- 循環口フィルタにゴミなどつまっていないか確認し、掃除してください。

■ふろ循環しているとき循環口から泡が出る

機器内でお湯の中に空気が混入したり、水中に溶けていた空気が分離するためです。

■冬期に停電したとき

凍結により機器が破損するおそれがありますので、水抜きをおこなってください。

(36ページの「凍結予防方法3（水抜きによる方法）」をお読みください)

9 部品交換のしかた

●循環口フィルタ

循環口フィルタは破損したものを使っていると、循環ポンプにゴミが入り故障の原因になりますので、傷んだときは早めに交換してください。

●部品交換はお買いあげの販売店に依頼してください。

●修理を依頼する場合は、一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）などのいる販売店などに依頼してください。

●部品交換は純正部品と指定してください。

10 仕 様

型 式		FRW-NX462AMD (型式の呼び UKB-NX462A(MD))	
種 類	燃 焼 方 式	圧力噴霧式	
	給 排 気 方 式	屋外用開放形	
	加 熱 形 態	貯湯式急速加熱形	
	加 熱 方 式	1缶2水路式	
	給 水 方 式	水道直結式	
	ふろがま経路の循環方式	強制循環式	
点 火 方 式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)	
使 用 燃 料		灯油 (JIS 1号灯油)	
燃 料 消 費 量	給湯側	52.06kW (5.06L/h)	
出 力	ふろ側	15.0kW	
湯 沸 効 率	ふろ側	80.0%	
連続給湯効率	給湯側	87.5%	
モ ー ド 熱 効 率		76.1%	
連続給湯出力	給湯側	45.6kW	
熱交換器容量	給湯側/ふろ側	15.4L/1.1L	
使用圧力(最高使用圧力)		0.1MPa	
伝 熱 面 積	給湯側	1.02m ²	
外 形 寸 法		高さ：845mm 幅：600mm 奥行：300mm	
質 量		36kg	
電源電圧および周波数		100V 50Hz/60Hz	
定 格 消 費 電 力	給湯使用	点火時	98/96W
		燃焼時	75/73W
	給湯・ふろ同時使用	点火時	161/160W
		燃焼時	138/137W
待 機 時 消 費 電 力		1.7W	
排 気 温 度		260℃以下	
騒 音 レ ベ ル		51dB	
循 環 管 取 付 口 径		15A (オネジ)	
基 準 浴 そ う		有効水量 200~220L	
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A	
温 度 ヒ ュ ー ズ		99℃	
安 全 装 置		・対震自動消火装置 ・点火安全装置 ・燃焼制御装置 ・停電安全装置 ・過熱防止装置	
そ の 他 の 装 置		・送風機回転検知 ・熱交換器過熱防止装置 ・凍結予防装置 ・電流ヒューズ ・温度ヒューズ	
付 属 品		・台所リモコン ・浴室リモコン ・リモコン取付板用ねじ ・リモコン取付板用木ねじ ・浴室リモコン取付用木ねじ ・埋込プラグ ・転倒防止金具 ・取付ねじ、木ねじ (転倒防止金具取付用) ・逃し弁ドレン ・Y型端子 ・取扱説明書 ・工事説明書 ・所有者票	

11 アフターサービス

保証について

- この取扱説明書の最後に保証書がついています。
保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげ日から1年間です。
- 次のような原因による故障および、事故につきましては、保証の対象になりませんので注意してください。（詳しくは保証書をお読みください）
 - 変質灯油や不純灯油など、または灯油以外の燃料使用による故障や事故。
 - 誤った使用方法による故障や事故。
 - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - 凍結による事故および破損。

修理を依頼されるとき

- 「故障・異常の見分け方と処置方法」にしたがってお調べください。直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店に連絡してください。
- ご連絡いただきたい内容は次のとおりです。
 - ①品名
 - ②型式
 - ③設置場所
 - ④お買いあげ日
 - ⑤故障の状況（できるだけ具体的に）
 - ⑥ご住所・ご氏名・お電話番号
- 修理に際しましては、保証書を提示してください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理によって使用できる場合には、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口（⇒54ページ）にお問い合わせください。
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

■補修用性能部品について

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■故障・修理の際の連絡先

- お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口（⇒54ページ）に連絡してください。

12 据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身ではおこなわないでください。

据付け場所の選定および標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり販売店または据付業者とよくご相談してください。また、「標準据付け例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう十分配慮して設置場所を選択してください。

据付け後の確認

据付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据え付けられているかどうかを確認してください。

試運転

試運転はお買いあげの販売店または据付業者とご一緒に必ずおこなってください。

- 電源投入時または停電復帰後は空だきを予防するために、機器に通水されたことを検出するまで燃焼を開始しません。機器の電源プラグを差し込んだ後、給湯栓を開けて通水してからリモコンの運転スイッチを押してください。
- 水抜き後再使用する時は、リモコンの運転スイッチを押す前に必ず、給湯栓をお湯側にして開き、水が出ることを確認してください。機器内の熱交換器に水が満たされる前に運転スイッチを押すと燃焼が始まり、空だき運転となります。この場合、機器の寿命が低下し、短期間で故障や水漏れすることがあります。

- 試運転終了後は、凍結予防のため「凍結予防」の項にしたがって処置してください。
- お客様が長期間ご使用にならない場合は、「凍結予防」の項にしたがって必ず水抜きをおこなってください。（36～37ページをお読みください）

運転準備（10ページもお読みください）





準備内容(確認事項)	チェック
1.給油および送油経路の空気抜きをしてありますか。	
2.送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3.給湯栓を開いて水が出ますか。(熱交換器の中に水が入っていますか)	
4.機器や配管から水漏れはありませんか。	
5.各リモコンは確実に接続されていますか。	
6.電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

試運転

給湯運転

(12ページもお読みください)


運転開始手順 (台所リモコン・浴室リモコンのどちらからでもできます)

-  を押す。(運転ランプ(緑)が点灯します)
-  を押して給湯温度を設定する。
- 浴室リモコンの場合は  を押してから、給湯温度を設定する。
- リモコンの  (燃焼マーク) が消えてから、給湯栓を開き、お湯が出ることを確認してください。
(使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります)

初期運転時の異常現象

- 送油経路内の空気抜きが不十分な場合は、リモコンの表示部に「エラー4」を表示することがあります。その場合は送油経路内の空気抜きをおこなってからリモコンの運転スイッチを入れ直してください。給湯栓を全開にして5分以上運転し、送油経路内の空気抜きを十分におこなってください。




正常運転の目安

- 熱交換器内のお湯の温度によって以後は自動運転となり、バーナが燃焼しているときは、リモコンに  (燃焼マーク) を表示します。
- 吹出口からススが出ていないこと。
- 異常発煙、異常振動音がないこと。(使いはじめは白い煙が出ますがしばらくすると消えます)
- 油漏れ、水漏れがないこと。

ふろ運転

(16ページもお読みください)

運転開始手順 (台所リモコン・浴室リモコンのどちらからでもできます)

- 浴そうの排水栓を閉めてふたをします。
-  を押す。(運転ランプ(緑)が点灯します)
-  を押す。ふろ自動ランプ(橙)が点滅し、自動でお湯はりします。
- バーナが燃焼しているときは、リモコンに  (燃焼マーク) を表示します。

初期運転時の異常現象

- ふろ自動運転時は、お湯といっしょに空気が出ますが、しばらくすると出なくなります。

正常運転の目安

- 設定されたふろ湯量をお湯はりして設定温度にわか上げると、ふろ自動ランプ(橙)が点灯し、メロディと音声で「お風呂がわきました」とお知らせのあと、保温運転をおこないます。

運転停止

-  を押す。(運転ランプ(緑)と表示が消灯します)

—メモ— メモ欄として活用してください

—メモ— メモ欄として活用してください

—メモ— メモ欄として活用してください



お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。
電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL フリーダイヤル  **0120-919-302**

携帯電話 ナビダイヤル  **0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ
<https://www.corona.co.jp/support/service/>



■365日24時間修理依頼ができます。
部品保有年限が経過している製品は受付しないこともあります。
右記QRコードからアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。



公式オンラインストア

CORONA STORE

<https://ec.coronaweb.com/>

(コロナ公式ホームページからもアクセスできます)



株式会社 **コロナ**

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7

TEL(0256) 32-2111 <代表>

ホームページ <https://www.corona.co.jp/>

石油給湯機保証書

型式	石油給湯機付ふろがま FRW-NX462AMD
★ お 客 様	お名前 様
	ご住所 〒 (-) 電話 () -

- 本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです
- お買いあげ日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。
- ご販売店様へ
お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上
(★印欄に記入のない場合は、無効となります)、
本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日	年 月 日
保証対象部分	本 体
保証期間 (お買いあげ日より)	1 年

★ 販 売 店	住所・店名
	電話 () -

★印欄に記入のない場合は、無効となりますから、必ず記入の有無をご確認ください。
《無料修理規定》をよくお読みください。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に依頼してください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
4. ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
5. 次の場合には保証期間内でも保証の対象外となります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買いあげ後の取付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、異常水圧、異常水質(温泉水など)、指定外の使用電源(電圧、周波数)および燃料、給水の供給事情による故障および損傷
(ニ) 指定外の燃料、不純燃料の使用による故障および損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
(ヘ) 水垢もしくは凍結による故障および損傷
(ト) 当社製品の純正部品を使用しなかった場合の故障および損傷
(チ) 当社または、当社指定の取扱販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷
(リ) 据付け工事の不備による故障および損傷
(ヌ) 本書の提示がない場合
(ル) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヲ) 点検整備、および消耗品(ゴム製送油管、リング、各種パッキン類など)の交換をされる場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後7年です。

製造元 **株式会社 JOST**

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7
TEL (0256) 32-2111